京城日報

(年中無休刊)
本紙定價 一部金五錢 一箇月金七十五錢 ▲郵税共
廣告料金 五號活字一行金一圓 …
發行兼編輯人 奥田直毅
印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
電話番號 長六千九番 振替京城三〇三〇番

七月十日夕刊 (朝刊併せて八頁)

獨共和政體 ワイマール議會にて可決

伯林來電に曰くワイマール國民議會は獨逸政體を共和政體とする憲法案を可決し皇帝の特權人民に移りたる事を宣言せり(倫敦電報)

追加調印と支障 委員更迭は困難

善後策具體案無し

北京政府は講和條約不調印善後策を講ずる爲連日協議をなし居れるが未だ何等の成案發表されず徐ろに四圍の狀勢を察し最後の態度を決定せんとするものゝ如し最近北京政府は英米佛伊四大國が支那の不調印に不贊成を表し追加調印の規定なき以上批准交換明日迄に調印せば有效なりと解釋し速かに支那をして追加調印をなさしむべしとの意見なりとの情報に接し此意見に隨ひ此際右四大國保障の下に日本より山東還附の聲明を得巴里に於て追加調印を行はんとする意嚮なりと傳へらる但し在巴里講和委員は講和調印拒絶後其理由を明確に發表せる關係あり今更指圖もならず又委員の更迭は事實上困難なる事情あれば追加調印實行に就ては前途幾多の支障あるべしと觀測せらる(北京電報)

國民議會講和批准

獨逸國民議會は七日首相外相の説明を聞きて批准を可決せん(倫敦電報)

前獨帝引渡同意

英國の準備＝倫敦塔收容虚説

前獨帝引渡しに關し聯合側より近く和蘭政府に發すべき通牒は二十二或は二十三箇國により調印さる可く而して和蘭政府は結局前獨帝を聯合國に引渡すに同意し和蘭の軍艦は前獨帝を英國テームス河口に送る可く依て英國政府は前獨帝の居室を準備しつゝあり倫敦塔に收容す可しとの説は眞ならず尚ほ審判は英國上院に於て爲さる可く英佛米伊白五國の判事審判し判廷は公開さる可し而して有罪決定の上は僻遠の地に移すか終身監禁かの何れかなるべし(倫敦電報)

英國獨逸海軍審判

英國海軍省は獨逸海軍の海上犯罪を審判す可く前獨逸海相チルピッツ大將以下七十名の名簿を作成せり(倫敦電報)

匈牙利封鎖繼續

十人會議は巴爾幹半島の平和維持不可能なりと宣言し匈牙利の封鎖繼續を決定せり(巴里電報)

日本委員動靜

珍田大使は國際聯盟會議準備協議の爲め三日倫敦に向ひ牧野大使は七日西園寺侯は八日何れも倫敦に向け出發すべし(巴里電報)

獨最高司令部解散

獨逸陸軍最高司令部は三日解散され首相バウエルはヒンデンブルグ元帥に對し感謝の意を表せり(倫敦電報)

近く審判せられんとする

前獨逸皇帝

防禦保障と佛輿論

極めて冷靜＝新聞紙の不滿

英米兩國の對佛防禦保障協約發表されたるに對し佛國の輿論は極めて冷靜にして之を以て充分なる保障と認めず就中エコードパリ紙の如きは滿腔の不平を洩せり(巴里電報)

段祺瑞政爭を避く

段祺瑞氏は六日突如北京を去り天津に赴けり之れに就き種々の説あるも主なる動機は紛々たる昨今の政爭に煩はさるゝを避くるにあるもの如く一説には安福派にて氏の出盧を希望し暗に之れが計畫を進めつゝあるより痛くもなき腹を探らるゝを厭ひたる結果ならんと傳へらる(北京電報)

安福周推薦反對

北京來電＝安福俱樂部は周樹模氏總理推薦に反對せり(北京電報)

孟氏術策に陷る

辯明陳謝の電報は張氏に橫奪さる＝總統更に事情に通ぜず

孟恩遠氏は從來屢々大總統に向け自己の立場と前後の事情を辯明すると共に陳謝の意を表せる電報を發し居れるも其都度奉天にて張氏の爲め電文を橫奪され且つ常に張氏の意を受け居れる總統府秘書官等が電文を恣に握り潰し大總統の手許に屆きたるは僅々一二通に過ぎず爲に大總統が孟氏現在の立場其他に就き熟知せる暇無く今回の更任又張氏一派の策略に依りて發表の運びとなりし事明かなり尤も右は孟氏自己として退職を希望し居れる程なれば進んで其命に從ふ可きも張氏一派の術策に陷りたりとせば飽迄自己の主張貫徹に努む可しとて强硬態度を持し居れり而して孟氏は一方大總統宛の宣言書を作成し吉林、長春、哈爾賓の各領事及び新聞記者に通告し自己の立場を辯明し以て其是非を一般に愬ふ可しと(長春特電)

光景宛然戒嚴

孟恩遠氏は革職の報達すると共に吉林各銀行に武裝せる兵士多數を派し保護の名目の下に金庫を密封監視せしめ各官署亦何れも警備兵を增加して嚴重警護し中にも督軍公署の內外は多數の武裝兵を以て固め猥りに人の近づくを許さず物々敷き光景を呈し居れり又松花江の沿岸及び市の內外要所々々に武裝兵を配備し市中は精選兵士の銃劍烈日に閃き渡り戒嚴令を布かれたると同樣の光景を現はし市中民心頗る動搖しつゝあり(長春特電)

武器到着と密偵派遣

八日より九日にかけ吉林より多數の武器彈藥馬匹續々來長しつゝあり又奉天に向け數名の密偵(一説には刺客)派遣されたりと傳へらるゝが一方過般孟氏說服の爲め吉林に赴き失敗して歸奉せる奉天巡閱使署顧問榮顯中將は七日夜再び來長し四名の部下と共に私服にて大和ホテルに投宿し部下を城內に派して偵察せしめ其の顚末を長距離電話にて奉天に報告すると共に長春道尹を密に訪れ密議するところあり又九日朝私服にて二名の部下を吉林に派遣し吉林の動靜を窺はしめ報告は全部日本語にてする事としたりと(長春特電)

吉長天地暗澹

八日午後一時より四時迄吉林督軍公署にて軍事會議開かれ後陳交涉局長我領事館を訪ひ今回の事情に就き辯明し又宣言書發表の旨を語りて諒解を求めたるが我官憲は何等干涉的態度を執らざるも若し居留民の生命財產に不安生じたる場合は臨機の處置を採る可しと答へ之れに對し陳交涉局長は兵士全部出動するも武力を以て秩序を保つ可しと言明せり今や吉長の天地は暗雲に閉され事態更に重大を加へんとす(長春特電)

謠言行はれ人心恟々

中央政府の命令に對する孟恩遠氏の態度決定せる爲め吉林軍界は一大活氣を呈し奉天軍對峙は益々具體的となり謠言熾にして人心恟々たり(吉林特電)

各官衙銀行業務休止

孟恩遠氏の轉任に就き部下に反對あり對戰の準備怠らず長春各官衙銀行は何れも衞兵に監守され業務休止の姿なりと(奉天特電)

法制審議會役員 總裁は穗積男

既報臨時法制審議會總裁には穗積陳重男又同副總裁には平沼騏一郎氏任命され尙其他委員幹事も夫々任命されたり(東京特電)

特許局長更迭

九日左記辭令あり(東京特電)

農商務書記官 任特許局長(二等) 中井勵作
特許局長 依願免本職 鈴木英雄

明石總督良好

明石臺灣總督の容態は其の後體温下降し漸次良好に向ひつゝあり(東京特電)

東拓青島支店

東拓は豫て青島支店設置に就き申請中なりしが今回其の筋の認可ありしを以て近く開店す可し(東京特電)

安東流筏數

九日迄安東營林廠に到達せる筏は百七十一臺約七萬尺〆にして昨年の同日迄に比し約一萬五千尺〆少し昨今筏少きも河水量豐富なれば流筏に支障無く昨年に比し總流筏數に於て大差無かるべし(安東縣特電)

東大學生通過

東京帝國工科大學學生七名は夏季休暇を利用し鮮滿視察の爲め十日朝釜山上陸十一時發列車にて北行せり(釜山特電)

國際聯盟會議 海陸軍の準備 委員の人選

第一回國際聯盟會議は來る十月華盛頓に於て開會さる可く右開會前倫敦に於て準備會議開會の筈なるが準備會議にては聯盟會議開會の順序等に付き協議せらるべく右準備會議には帝國よりは在英佛の外交官陸海軍武官參加し特に本國より委員の派遣なかるべきが華府の聯盟會議は極めて重要にして帝國に直接關係あり而も重大なる影響を受くべき問題の決定を見るべく假へば軍備縮小國際勞働等の問題は帝國として實に重大なる關係を有する問題なれば大戰順應等の漠然たる者を排し帝國の立場と所信とを主張するに躊躇すべからず故に右會議に派遣せらるべき委員の人選に就ては政府の相當考慮しつゝある所なるが一説によれば目下歸朝中の石井駐米大使帝國代表として出席する事となるべく今回の石井子歸朝に就ては種々取沙汰あるも其實該會議に關し豫め政府と打合せを爲す爲に歸朝したるものなりと傳へらる

陸海軍と聯盟

國際聯盟事項中の軍備問題に就ては我國は陸海軍共に陸軍は參謀次長海軍は軍令部次長を委員長として國際聯盟委員會を設置し國際聯盟事項の研究中にして又勞働規約等に關しては農商務大臣の下に各省次官を委員として研究機關を設置し會議に臨み帝國政府の提案すべき事項に付調查中なるが兎に角來る可き聯盟會議に出席の委員は各方面より陸海軍委員も多數となる可く陸軍よりは上原參謀總長若しくは福田次長との説あり海軍側は島村軍令部長との説あれども何れも未だ確定したるものに非ず追つて列國との振合を見て決定せらるべきものなりと

郵便振替貯金規則改正

郵便振替貯金規則改正の件は十一日附府令を以て發布大正八年七月十六日より施行さるべきが右は仙臺爲替貯金支局設置並に臺灣總督府及び關東都督府官制改正の結果に伴なふて改正されたるものなりと

市街地稅納額 七年度に於ける

大正七年度に於ける市街地稅

耕地面積 七年末の調査

大正七年十二月末日現在の耕地面積を調査するに畓百五十四萬四千四百三十町四反、田二百七十九萬七千六百六十町六反合計四百三十四萬二千九十一町にして內自作に依る畓五十四萬六千百四十町七反同田百六十一萬一千三百六十三町八反、小作に依る畓九十九萬八千二百八十九町七反、同田百十九萬一千二百九十六町八反、火田見積面積十五萬三千九百五十二町一反なり而して之を前年に比すれば畓に於て十萬九千三百三十六町七反、田に於て三十五萬七千六百七十三町五反、合計四十六萬七千十町二反の增加を示せり斯く面積の增加せるは畢竟土地調查事業の完成に依り地籍の明瞭となりたる結果に外ならずと

柞蠶絲狀況

最近の調査に係る大正七年度柞蠶絲生產狀況を聞くに柞蠶は平安北道の特產にして其製絲事業も亦同道に限らるる狀態に在りて同年に於ける柞蠶絲製造者數は二十四繰絲臺數百六十四にして之れが生產額一千六百八十五貫にして之を前年に比すれば製絲者數に於て十四繰絲臺數は不明なるも生產額に於て一千二百五十貫の增加を示せり

期米不自然高

有力仲買少數のため

仁川期米市場は近時內地期米の軟調と逆行し稍不自然の高値を出しつゝあり

正米の採算

買方は今日よりすれば三十八圓二十錢は相當なりと稱するも十日前場の如き大阪先限三十四圓三十二錢の安報を入しに拘らず然も仁川は三十八圓二十錢所を採み合ひ彼是四百丁の上鞘は多少脫線氣味あり大阪と仁川の相場は過般まで二個見當の鞘にすぎざりしもの大阪は外米(建)昨今四圓にも擴大せしは不自然相場として賣方の憤慨を誘致し居れるが右の理由に就き消息通は曰く仁川期米の不自然高値は全く有力仲買人の少數にあり乃ち現に開店せるもの十三店なるも取引所事件關係その他の資力問題にて甚だ充實せる活動を續け居れるは數店に過ぎず旁一二有力者より賣迎へられんか多數の

薄資仲買連

薄資仲買連は縮み上る形勢なれば此際の緩和策として有力仲買店の增員を急ぐにしくはなし乃ち目下詮衡中の七仲買店の新設許可を及ぶ限り速かならしむるを必要とせん然らざれば期米は一二有力者のため翻弄さるべく從って期米高は正米高を誘ひ一般の米高を來すなりと云々

內地株式不勢

通貨縮少說に脅かされし內地の株式界は値頃も相當に上り居れる際とて買氣沮喪の觀あり九日は前後場を通じて不勢を示し引けは大株の如き三百十四圓新三百廿二圓の相場なるが綿絲布の下落生絲の保合等の關係上目先き著しき反動はなからんも財界の現狀は悲觀を要せず旁々又復歸蓮の時機に入るべきかと

瓦斯監督統一

從來鮮內瓦斯經營に關する監督は完全に統一され居らず例せば朝鮮瓦電の營業に於ける瓦斯は其の値上に對し遞信當局の許可を要する事なるも京城電氣の京仁に於ける瓦斯料金の改定は會社の自由に決し得る事となり居れる如きその一なり此邊の相違は何等の事情その他の關係上止むを得ざりしが近く瓦斯の監督は遞信局にて統一する事に決定すべく料金の改定の如きその許可を俟つて初めて効力を有するに至る事となるらん

朝鮮と開平炭

從來松昌洋行に於て一手特約せる開平炭坑の朝鮮內販賣を委託したる側に其鮮內販賣權を許されたるを以て之れが發表は目睫の間に迫れるが如し而して價格及數量に就ては何れ機を見て發表せらるべきも目下の所小賣相場の公表を見るのみに止められ契約數量は明年三月迄任意要求量を供給する事となり居れり開平炭の長所は品質の一定せる供給力の豐富、價格の比較的低廉其他火付は無煙炭に比し稍宜しからざるも火力强きを以て朝鮮產の無煙炭と混合使用には最も妙なりと

益沃水利資金 東拓に交涉

全北臨益南部臨沃水利並に不二興業の干潟地開墾を打つて一團とする益沃水利組合の計畫は既報の如く灌漑面積八千町步工費三百餘萬圓にて進行中なるが該資金は從來の關係上東拓金融部に之れを求むべく計畫者より交涉中なりと

新保安林編入

森林令第一條に依り平安南道順川郡新倉面に於ける林野九反餘を保安林に編入する旨十一日附告示を以て發布さるべし

地査委員會

十日午後一時半より總督府會議室に於て高等土地調査委員會第一部の委員會を開けり

鮮銀總會期日

朝鮮銀行にては八月二十日午前十時東京銀行集會所に於て通常株主總會開催し第二十期營業報告計算書の承認並に利益金分配並に監事一名任期滿了すべきに付き其後任者の選擧を決議すべしと

殖銀支店帳尻

預金貸出共に著しく增加しつゝある殖銀支店の六月末に於ける帳尻を聞くに預金は八百十三萬七千圓貸出は九百四十六萬圓を示せりと

取引所重役會

仁川米豆取引所にては十日午後一時同所樓上に於て重役會を開き仲買人增加出願者に對する調査擬題に關し協議打ち合せを爲せり

客車模樣替

龍山滿鐵工場に於ては豫て二等客車四輛に對し模樣替中の處八日一輛落成し之れにて全部竣工孰れも使用する事となれり

滿洲實業許可

滿洲實業株式會社設立の件は豫て白濱深氏外八氏より許可申請中の所七月八日附許可ありたり同社は本店を京城に支店を支那奉天に置き資本金三十萬圓を以て土地建物賃貸金融滿洲物產の貿易を經營せむとするものなりと

天安運輸許可

藤澤又五郎氏外八名よりの出願に係る天安運輸倉庫株式會社設立の件は七月八日許可ありたり同社は本店を忠南天安郡に置き資本金一萬五千圓を以て貨物運送其の他の業務を營むものなりと

北鮮水產失效

曩に設立許可ありたる岡本常次郎氏等發起の北鮮水產株式會社(資本金十萬圓本店城津府)は今回會社令第四條に依り許可失効と

阿片納付期日

京畿道警務部長は七月五日附警務部告示第九號を以て朝鮮阿片取締令第四條一項に依る阿片納付期日を九月十五日迄と定めたり

廿師團長檢閱

淨法寺第廿師團長は大邱步兵第八十聯隊隨時檢閱の爲め西野旅團長及西田參謀長其他隨行員五名を率ゐ九日午後三時四十五分着急行列車にて來邱十、十一の二日間檢閱をなし十二日午後零時四十五分發列車にて歸任の筈(大邱)

國分長官滯在

司法部長官國分三亥氏は私用の爲め目下東京滯在中なるが今回司法省並に拓殖局に事務打合せの爲め滯京を命ぜられたり

森博士來城

東大助教授法學博士森莊三郎氏は鮮滿財界事情視察の爲數日前來城せしが尙ほ三四泊の上北行すべしと

佛國領事來城

西伯利駐剳佛國領事ストーン氏は渡日の途九日夜來城十日佛國總領事館其他を歷訪したり

大正緣會例會

東大助教授法學博士森莊三郎氏の歡迎を兼ね來る十二日(土曜)午後七時より銀行集會所に於て例會を開催する由

出張命令(九日附)

大田中學校長 關本幸太郎 出府を命ず(豫定三日間)
總督府技師 鈴木哲郎 咸鏡南道管內へ出張を命ず(豫定三十六日間)
同 十時雄次郎 迎川郡へ出張を命ず(豫定一日)
同 島崎孝彥 京畿道江原道黄海道管內へ出張を命ず(豫定十四日間)

○湯淺秀富氏入城 關東廳警務課長湯淺秀富氏は九日朝入城永樂町一丁目の自宅に入る

人事消息

▲朝倉外茂鐵氏(辯護士) 訴訟用にて木浦へ出張中の處十日朝歸城
▲佐々木三郎氏(遞信局計理課長) 十日朝釜山上陸十時急行にて北行歸任(釜山特電)
▲飯野知次氏(第二高等學校教授) 十日朝釜山上陸十時急行にて北行(釜山特電)
▲德重伍助氏(山口高商教授) 某方面の囑託により來る十五日より月末迄に安東縣、奉天、長春、哈爾賓各地の經濟狀況を調査すべく十六日入城の豫定
▲上野安太郎氏(代議士) 十日朝內地より來城
▲石原正太郎氏(代議士) 同上
▲伊藤道雄氏(鐵道院副參事) 九日夜來城
▲岩村領事夫妻 鄭家屯駐在岩村領事は夫人同伴賜暇の途九日夜來城十一日出發東上すべしと
▲大塚堅之助氏(步兵少佐) 豫て間島地方狀況視察中のところ九日夜來城目下旅行社に滯在十七日發歸南に歸任すべしと
▲五島耕畝氏(畫家) 十日朝金剛山よりの歸途入城
▲本田幸介氏(水原勸業模範場長) 九日附往復六日間の豫定を以て農況視察の爲黃海道平安北道管內へ出張を命ぜらる
▲和田駿氏(鐵道局監理課長) 嚴父危篤の報に接し三週間の豫定を以て九日夜鄕里和歌山市鷹匠町に歸省

八面鋒

◆朝鮮牧畜伊國の註文を受け調製中と是れ中歐輸出最初の試
◆朝鮮產品が海外に輸出さるゝは可なるも自給自足は吾人の理想
◆大谷派の總督府發展大に結構
◆當局の方針亦茲に在りと希くは鮮人敎化上寄與する所あらしめよ
◆朝鮮に於て此計畫あらん事を府の游興税賦課計畫新財源として是に如くもの無し
◆股掛細民洋服細民は生活難にて離縱す當局早速斷行せよ矣
◆股鑑各地にあり而も府救益々膨脹す斯税賦課寧ろ遲きに失す
◆支那追調印に決すと即數照
◆一方在巴里支那新聞は排日の態々結局元の甘酒頂戴は何んの態
◆狐狸の流布す度し難き蠻なる報道を弄する程度問題也
◆我一度怒を發す悔ゆるも不及戰に破れ國は紊れんとして
◆前獨帝判廷に立たんとす慘又慘前獨宰相皇帝に代り予を審判せよと訴ふ至忠稱讃に堪たり
◆ベートマンの此の擧君臣の情遺憾なく流露す聞く者惻々焉
◆內地新聞對朝鮮記事依例誕總督府官制改正の如き其一例
◆改制內容は不明なるも統治方針不變は日外の社論の如けん
◆一知半解の愚論を愼み謾りに天下に嗤を買ふを止めよ

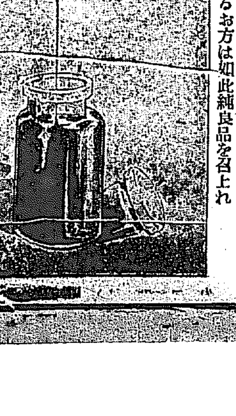
季節物通信

▲內地手製素麵 ▲越後白玉粉
▲日向椎茸 ▲土佐鰹節
▲味ノ素各種 ▲季節罐詰類
▲赤玉ポートワイン ▲蜂印葡萄酒
▲各有名ウヰスキー ▲各種洋酒類
▲コーヒシロップ ▲紅茶シロップ
▲果實蜜各種 ▲三ツ矢サイダー
右荷揃ニ付御通知申上候

京城 刀 辻本商店

品質本位を貴ばるお方は如此純良品を召上れ

特製人蔘エキスの出現



特製エキスを一度口にする時は普通ありふれの尾蔘エキスは二度と飲む氣になれぬ市內は電話又は御一報次第直ちに送遞します

本品の特色
▲尾蔘エキスに非らず白蔘原料特製人蔘エキス也
▲金褐色にして紅蔘と同一の色彩を有す
▲苦味少なく佳良の香味は人蔘固有其儘なり隨つて効果亦偉大也
▲人蔘エキスの品質の善惡は其原料たる人蔘の善否と製劑法の差に依りて生ず

定價表
十匁入 金一圓五十錢
廿匁入 金二圓五十錢
六十匁入 金七圓五十錢
百匁入 金十圓五十錢
百六十匁入 金十五圓五十錢
送料 內地二十八錢 朝鮮十八錢

京城本町三丁目五十一 朝鮮製劑所 電話三一〇七番 振替京城四一〇五

金儲はなんでもないもんだ

第六回成績發表▼益々成功▲

二月十五日迄締切各組に對し賣買日十四日間に於て 金壹千五百拾九圓獲得配當せり
二月二十日迄締切各組に對し賣買日十日間に於て 金壹千參百卅參圓獲得配當せり
三月五日迄締切各組に對し賣買日八日間に於て 金壹千九拾參圓を獲得配當せり
三月三十一日迄締切各組に對し賣買日七日間に於て 金七百貳拾壹圓を獲得配當せり
四月二十日迄締切各組に對し賣買日三日間に於て 金六百貳拾參圓を獲得配當せり
五月二十五日迄締切各組に對し賣買日二日間に於て 金四百五拾貳圓を獲得配當せり
六月二十日迄締切各組に對し賣買日一日間に於て 金貳百四拾八圓を獲得配當せり(六月三十日調)

▲海外並に全國各會員諸氏に御援助を得て本會は各會員諸氏と共に右の如き好成績を得て相互の利殖を計る本會は如何に發展に努力すべく今後も如何に增進に努力すべく

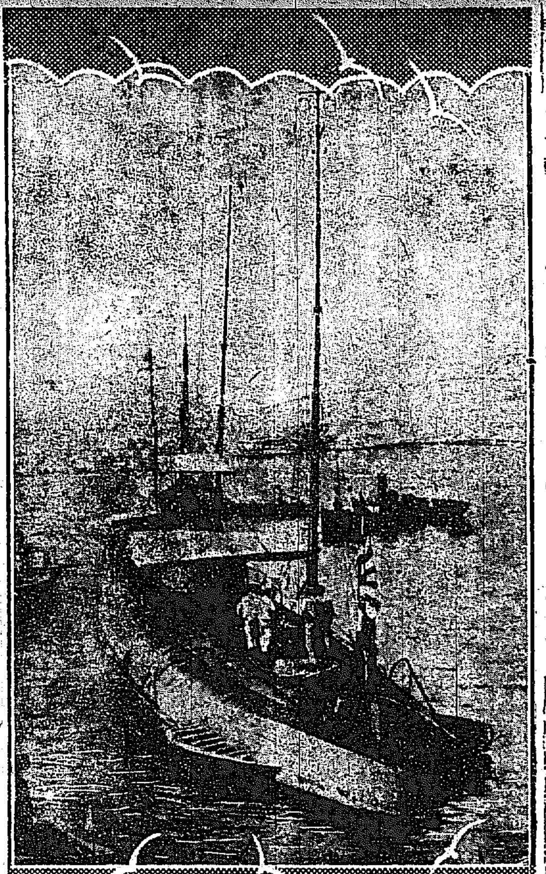
米株 全勝會 詳細説明書御一報次第無料進呈 申込所 新潟市

出來た!! 一大發見!!! 强氣でも弱氣でもない只高低さへすれば儲かる不思議な秘法 元金百圓で月百圓が一年四十萬圓以上になる … 辨償責任保證 …

▲▼時は今加入の絕好機!!
加盟金一口百圓 半口五拾圓(申込要急)

大阪市北區堂島濱通二丁目四拾八番地 有價證券賣買 金融及信託業
金を儲けた人は金儲してあげます
明治商會 電話長北一〇六七番 振替大阪二八五六九番

天覧に供し奉れる戰利獨艇



聖上陛下、畏くも 凱旋艦御親閲

軍艦出雲に召させ給ひて 大小の艨艟一齊に皇禮砲を發射 威風海を壓す横須賀港外の壯觀 戰利獨艇も天覧

聖上陛下には九日午前九時五分横須賀驛に着御御先着の各宮殿下を始め各大臣加藤海相東郷伊集院其の他海軍高官井上神奈川縣知事以下文武官奉迎し『君が代』の奏樂裡に御降車逸見波止場より軍艦金剛の艦載艇に召させられ

軍艦出雲に乘御あらせ給ふ此の刹那諸艦一齊に皇禮砲を發し奉迎し砲聲殷々天地も爲に搖がん許りなり千阪佐藤兩特務艦隊司令官は御乘艦に奉迎し奉で 聖上陛下には加藤海相軍令部長以下に拜謁仰付けられたり十時四十分御召艦は緩やかに航進し十一時所定の位置に投錨すれば諸艦齊しく皇禮砲を發し、驅逐隊は指定の航路を航進して一齊に舊位に復し各潜水艇も亦引續き同樣の動作に出で第二錨位に投錨す 此間登舷禮あり日進千歳等の諸艦は御召艦の左右に位置し御召艦の前面には

戰利潜水艦及び驅逐隊 一列縱隊となり御親閲を仰ぐ名和横須賀鎭守府司令長官、千阪佐藤兩司令官は各其麾下の艦長司令以上の氏名其他事項を奏上し次で艦長指揮官の拜謁了り 陛下には艦上にて午餐を召させ給ふ午後一時四十分御召艦並に供奉艦は拔錨して港内に向ふ此時又復皇禮砲發射あり二時三十分御召艦出雲は雄姿堂々港内に進みて投錨す 陛下には最初の艦載艇に御移乘あらせられたるが御上陸に際し更に

諸艦一齊に皇禮砲を發し奉送し砲聲殷々たる裡を 陛下には御順路横須賀驛に成らせられ三時廿分御發車還幸の途に就せられ同四時五十五分御機嫌麗はしく東京驛に着御、還幸あらせられたり(東京特電)

海外發展博覧會 來春上野公園にて開催

在外邦人發展狀況と貿易現勢とを具體的に紹介する目的にて

明春三月十五日より六月七日迄東京上野公園にて開催さるる日本海外發展博覧會は準備着々進行しつゝありて同會館内に特設せらるべき北米、瓜哇、南米、南洋、支那、西伯利各館を始め朝鮮、臺灣、滿蒙、樺太の各館敷地は既にその劃當の決定を見るに至り南米館は伯國、秘露、亞國、英利比亞、合衆國駐日公使、南洋館は和蘭公使主として出品を勸誘しつゝあり其他各館とも出品甚だ多く中にも西伯利館には陸軍省より南洋館には海軍省より夫々新しき蒐集材料の出品あるべき筈なれば明春の上野公園は櫻咲きそむる頃より一段の賑ひを見ることならんか因に同會出品陳列申込は内地部十月三十一日海外部は八月三十日迄なりと

鮮農眼醒む 肥料の需要

…合に餘裕を生じ其購買力が…喚る事が面界活潑となり農商者…はほく〜の…の有利なるを教へ米穀高は稻作…の實重なる事を示し果物高は果…自覺し たゝめである從來…朝鮮の農民は施肥の必要なる事は…認めて居たが打算的觀念がなか…に施肥せし爲め肥料界の状況は…剖目すべきものがある其需用廿…し肥料の重なるものは…大豆粕…ら盛んに使用せられ故生産上の前途は思ひやらる 道内産米百四十五萬石の一割を增收すること…

氏名左の如し
一等(貳拾五名)米永師、李容孜、…鑛平源…詞御、村瀬忠厲、小澤光義、…、角倉映子、井友あや子、同上…佐藤義光、外人十五名
…い、同なを、花田かさ、宮尾こさ…桜校邦太、高重平、王川三、李桐棟…沙山、安藤榮次、鈴木益太郎、居…川毅太郎、佐々木春吉、鈴木茂三郎…山村儀、飯谷虎雄、近藤義明、同さ…谷幸信、今井昇、見田政照、村上か…、同信次、白石莊江、安藤政一、…原田信次郎、伊藤章
三等(二百九十八名)
…平武秀松、谷川安貞、和泉儀次、宮…名吉、野崎慎一、岩塚文作、白川や…鉛船ふき、外二名、三等百十六名
九日夜入港の…

凱旋祝賀會 七縣聯合 二十日擧行

目下計畫中の七縣聯合凱旋祝賀會委員より上京中の大井第十二師團長に對し來る二十日祝賀會擧行につき可否問ひ合せ中の處當日にて差閊へなき旨の答ありたるを以て愈々當日開催のことに決定したり(下關電報)

内鮮兒童の口の中

内地兒童には齲齒が多い 是も體質虚弱の證據

鏡城慈惠醫院 田中醫官談

鏡城小學校及び普通學校に於ける兒童の專門的口腔診査に因れば實に内地人兒童は六四パーセントの齒牙齲蝕と三パーセントの其他の口腔疾或は異常を有し

鮮人兒童に於ては一六パーセントと二三パーセントの割を示してゐる斯の如く甚だしき差を生ずるのは吾々の最も深く遺憾とする處で又注意を要すべき問題である尤も此の内齲蝕は多く乳齒であるから年齒の進むに從ひ其の數を減ず樣なもの尚且つ永久齒の齲蝕其の他の疾患多數にあるのは蓋し内地人兒童は鮮人に比し一般に

體質虚弱なると糖分多き菓子類を亂食し日常能く調理せる軟柔な食物を取る結果齒牙の運動之に伴はず顎骨の血充發育等を抑制し加ふるに家庭の不注意は益々是等の疾患を亂發せしめたものである然るに鮮人兒童の割合に少きは種々の原因があるけれど要するに祖先來强健なる體質陶汰的に俘化せる結果能く諸般の抵抗力を付し加ふるに食物の關係其の調理及び

文化程度が此主因をなして居るが併し乍ら鮮人には口腔不潔齒牙汚著物粘膜の慢性疾患等の多きは其の日常生活狀態の然らしむる處で其外過剰齒及び上顎突出と扁桃腺肥患の多いのも甚だ興味がある(鏡城)

前獨逸皇子 父の身代りとして

聯合國の審問を受けん と英國皇帝に懇願す

一獨紙の所報に依れば獨逸前皇帝第二皇子アイテル、フリードリッヒは英國皇帝に書翰を送り獨帝の身代りに立たんことを願して曰く『予並に予の兄弟をして子たり武士たるの本分を盡さしめんが爲め吾等をして父に代りて聯合國の審問を受けしめられんことを 陛下の仁慈に訴へて懇願す』と(倫敦電報)

京管局で試寫 金剛山の映畫

嵐氣冷やかに人に迫る

滿鐵本社より活動寫眞技師を派遣し金剛山の絕勝を撮影せしめたるが右は大連にて此程完成し十二日大連發京管局に送附する事となりたり京管局にてはフヰルム到着次第試撮したる後朝鮮ホテルにて當分公開する由なるが追に技師が屢々冒險を撮影したる事とて金剛山の最勝を悉く三千五百尺の長フヰルムに收め幽草歩々の花を發き樹間に聲々の鳥呼び石齒に蘇苔く珊々たる瀑布等展開し嵐氣冷やかに見る人をしておのづから肌に粟を生ぜしむるものあり近來のフヰルムなりと云ふ

二番新線は竣成しても 電報は益々殖える一方

過般来架設中であつた東京京城二番直線は此程全部終了既報の如く八日から通信を開始したが右に就き服部京城郵便局長は語る『東京大阪京城間電線が新に一本增設されたので通信能率に於て從來よりも約五割方增進する豫定である是と同時に從來の釜山大阪間通信時間が僅に二十五分であつたものを今回東京京城線開通によつて十分を增し卅五分間通信が出來る事となつたので釜山局の能率も自然よくなる譯である京城大阪間の電報は官報が割合に短文が多いが東京は官報とか新聞電報など長文が多いので日常取扱ひつゝある東京の二千通は大阪の二千通に比較すると約三四倍にも相當して居る此上通信が敏捷になればなる程益々利用が倍々殖ゑるから電報は增す一方である』

殉職看守葬儀

八日京城監獄にて殉職の爲め斬殺されたる看守松本宗太郎の葬儀は十日午後四時龍山大島町十四番地自宅出棺高野山龍寺に於て葬儀したるが力と頼む良人に不意に死別れたる妻なみさき(三〇)は鎭魂の痛倒れむ許りに頑是無き一子を伴ひ燒香したる樣は會葬者をして一同涙だに咽ばしめたり

生死は自身決せん

前獨逸皇太子の言明

前獨逸皇太子は曰く『聯合國は予の亡骸を得可きのみ予の生死は予自身之を決す』と(アムステルダム電報)

ヒ元帥身代申出

獨逸ヒンデンブルグ元帥はフォッシュ將軍に書を送り前獨帝に代り自ら聯合國の處分を受けん事を申出でたり(巴里電報)

傳染病べ較 昨年と今年(下)

赤痢は是れから 危い素人療治

本町署長 小牟田警視

パラチブスは幸に本年は少いが其反對に腸窒扶斯は昨年よりも多い。赤痢は今の處大差はないが多少增加するもの〻樣想される。之等の病氣は皆消化器系の傳染病であるから飲食物に最も注意し病毒媒介を爲す

蠅の退治が肝要である猩紅熱は一、二、十一月に多く、腸窒扶斯パラチブスは五、十月に多く赤痢は六、七、八、九月に多く、ジフテリアは一、二、十二月に最も多く發生する。之に依ると梅雨期に發生するのは

赤痢を主として腸窒扶斯でありパラチブス、赤痢等の傳染病が發生し易い時であるから其の豫防として次の各項を守つて個人衛生の向上を促したいのである。(一)不熟又は腐敗に近き果物を食ぬ事(二)清涼飲料水、氷の類を濫飲せざる事(三)魚類は

最も新鮮なるもの外は刺身で食ない事(四)生水を飲まぬ事井戸水を使用せぬ事(五)食物は中を調べて食ふ事(六)時々室内の換氣採光を良くし濕潤したるもの又は寢具は時々日光に晒すこと(七)下水芥溜は良く掃除し時々石灰を撒布し蠅の

發生を防ぐこと(八)雨浸水したる家なきは疊を上げ床下を乾かし砂又は石灰等を撒布すること(九)腰冷せぬこと(十)少しでも體の具合が惡い時は素人療治を加へず直ちに醫師の診察を受くる事往々醫師にかゝると傳染病だと云はれるから診てもらはなかつたと云ふ人があるが

甚だ間違つた考へで斯る人は何時も後が惡いから素人療治をして重くしない前に醫師に診察をして貰ふことが安全第一である。

金剛山見物記(七)

其邊の大先生奮起しては如何

三人共相當論議を費して外金剛に向ふ。沿道の畑、河原と紛ふ程に礫石散點し、馬鈴薯、大豆の類、其の間に點在の狀を呈す、惡き入つたる次第なり。ちと、そこらの大先生、憤起して傑作を剏し、範を後世に垂れたら如何で御座る。○

尤も詩歌のみならず、特種のローマンスを遊ずも金剛の名を高むる所以だ。虎の棲む朝鮮でも慾に破れ、漢江の流れ、玄海の波に一人心中、二人心中と浮名を流す江戸情調の謳歌者もある可故、以後志あるものは金剛山を選んで、不滅のローマンスを遊すも不快ならず。又華嚴瀑上、巖頭の感を遺して逝ける藤村某の顰にならつて、九龍淵に飛込むもよし、山中の而熱はそれ等人士の來り聲するを待つてゐる。但し昨今の物價騰貴、貧の病で飛込むヤボだけは御斷り仕度い。など奬勵して自殺幇助罪にでも問はれては大變、早く温井嶺を起ねて萬物相に著きたいものだ。

…何の奇もなく、和洞にて自動車と別れ溫井嶺を途方もなく開展するが、脚の方は退路を、漢江の流れ…一人心中…

…なるが、三つ食ひ、二つ食ひ、終ひには兩側臭くなつて、累々と實つてゐる奴を其儘かぶりやる、其美味い事言語に絕す。○

帽子の底に貯ねておいた菓は盡きたか、金剛山を中心としての話は、それからそれへと奧趣極まりなく、山内、妓か刻しある磐石の事より居僧に、お礼博士から日本の絵場に轉じ傳說となり、朝鮮の神話、情話と變す。時事の問題に入つては總督府の絕筆を以てして、猶且つ人口に膾炙するの作なきは遺憾千萬と言ふ

愈々記念繪端書が來た

十一日朝から一齊に賣出す 同時に記念スタンプも押捺

平和記念繪葉書並に記念スタンプは十日朝遞信局へ到達したので早速京城、光化門、南大門、西大門、龍山の各局及鮮内主なる各郵便局へ送り出した市内では十一日朝から一齊に各局窓口で賣り出すと同時に記念スタンプをも押捺する事となつたが押捺郵便物は記念切手を貼付した葉書と封書で封書は窓口に於て記念スタンプ押捺を要求された分丈けに押捺する事となつて居る尚ほ記念スタンプの日附印は十一日からであるが希望によつて七月一日附を押捺して貰ふ便法もある記念スタンプ押捺期間は向ふ一箇月と云ふ事になつて居るから八月十一日迄押捺する事になつて居る 繪葉書發賣開始と共に平和記念貯金臺紙も交付される事になつて居る(寫眞は記念繪葉書が遞信局に到着したところ)

記念スタンプ

明日から使用する

大連に虎疫發生

上海航路船榊丸の給仕 檢鏡の結果眞正と決す 朝鮮も油斷がならぬ

六日朝入港せる大連青島上海間航路榊丸一等室ボーイ室崎(一三)は入港前より激烈なる下痢症に罹り連著後直ちに信濃町三好病院に入院治療中八日疑似虎列拉と診斷されたるが九日午後檢鏡の結果眞正と決定したれば患者は直ちに避病院に移し夫れ〻嚴重なる消毒を施したるが一方大連民政部より村田衛生課長來連民政署に於て臨時防疫方法に就て緊急消毒法を決議せり之より先榊丸は八日午前青島に向け解纜したるを以て同民政署に宛て同船の抑留を打電し同船は九日より一週間抑留さるゝ事となれり同船には關東憲兵隊長隈部少將も乘船し居たり(大連特電)

鞍山の大相撲

東京大角力栃木山一行は鞍山製鐵所の希望により鞍山鐵工組合が勸進元となり鞍山の支署前に於て廿二日を初日に二日間興行する筈なるが當日は梨本第十六師團長宮殿下の御台臨を仰ぐべしと(立山)

○小學生水泳旅行 安東小學校生徒は職員數名に引率せられ十四日午前十時五十分發列車にて大連浦外黑ケ浦に水泳旅行をなしたるが在は約二週間の豫定なりと(安東通)

○篠崎氏披露宴 市内文具商篠崎牛助氏は九日午後六時より金谷府尹其他數十名を京城ホテルに招待して盛大なる結婚披露宴を張れり

○湯淺秀富氏令孃死去 關東廳事務課長湯淺秀富氏令孃元子(八)は兼て病氣中のところ藥石効なく昨夜死去せり葬儀は十日午後六時市内若草町曹洞宗別院にて執行の由

猩紅熱發生 龍山元町一丁目二十七番地五助長男草野可人(四ツ)七日發病九日猩紅熱と確診直ちに鐵道病院に隔離さる

○泥棒の金を强奪 住所不定無職李春奉(二二)及同上李德福(二二)の兩人は去月十一日午後八時頃平安南道德川郡岳島面大坪里大同江岸に於て同業者金成大の所持せる金壹圓を奪ひ上遞奪したるが右金成大所持の一圓は同人が同里なる奇賊鏡より窃取したるものなり目下三名共取調中なりと(平壤)

運動界

平壤對力士軍 野球試合 力士軍捷つ

平壤チーム對角力チーム野球は六日降雨の爲決戰する能はざりしより七日更に中學校グラウンドに於て最後の勝負を行ひたるが遂に五對三の點數を以て平壤の敗北となれり(平壤)

札幌東京間 長距離競走 明大選手新記録を作る

札幌東京間の長距離競走を企てたる明大選手澤田英一、出口林次郎二氏は六月十五日札幌を出發して炎天降雨を冒し七百廿哩の長途を鐵脚を以つて突破し愈々廿二日目に當る六日午後二時五十五分千住大橋に白のユニフォーム姿勇ましく到着した尤も出口選手は六日の午前負傷の爲め遅れたけれども澤田選手は元氣よく上野から萬世橋を經て明大校門に入つた由近來稀有の此大壯圖は澤田選手に依つて二十一日間、一日約三十五哩弱宛といふレコードを示された

▲一般の豪雨この水で京城水道水源地にも破損箇所が生じた爲めか一兩日前から南山町其他高臺一般の水道から水が出なくなつた▲就き府廳水道係の秋田主任は語る『米倉町南山町一帶の高臺に水が出なくなつたのは出水の故障ではなく過般の大雨が晴れしつて一齊に洗濯をやつたり掃除をしたりしたので定量の有る街の平地部で非常に多量に使用した結果です夫で止を得ず水道は九日から米倉町外九箇所に臨時給水栓を設けて高臺の水不足してゐる方面に供給し急場を凌ぐ用意をしました▲兎に角明日中には一般の水の使用も常態に復し高臺への配水も恢復する筈になつて居ます』

京城地方 大正八年七月十日(木) 晴一時曇 ▼京城氣温(攝氏) 二六・七 二九・八 一八・四 (華氏) 日出五時二十分 日沒七時五十七分

米國グドリッチ會社製
自働車及自轉車用タイヤ及チューブ各時
在庫豐富、價格低廉、取扱親切
御注文次第何時ニテモ迅速積出
仁川海岸町 ベンネット商會

納涼に
清涼しき芳香は心神を爽快にし人品を向上す
登録商標 結晶香水 香晶
定價金貳拾錢
發賣元 大阪東京 藤澤友吉商店
各地小間物化粧品店藥店雜貨店にあり

原料暴騰ニ付傘提燈類
二割値上
大正八年七月十一日
京龍傘提灯商組合

故李大王殿下御嘉納品

朝鮮人參エキス

上製	十五入	一圓廿錢
	廿五入	二圓廿錢
	四十五入	四圓
特製	十五入	一圓五十錢
	廿五入	二圓八十錢
	四十五入	五圓二十錢

京城太平通り 京城日報社代理部 振替京城三〇〇番

吳服半値で著物が出來る
吾古の理由は卅次問屋呉服店等多數の手を經ず織元から直接仕入れ地方呉服店の半値段にて最新流行品を販賣致升
▲外觀ノ優美ナルコト ▲價格ノ低廉ナルコト ▲品質ノ優良ナルコト
▲各種織物が如何に低廉なるか試に一回の御注文を乞ふ
御召一反七圓 絹セル六圓 兩毛セル四圓 本毛セル八圓 特製純毛セル十二圓 本銘仙七圓 絹大島絣八圓 大紋兵兒三圓 惣絞兵兒三圓 女帶友仙三圓 絞八十錢
▲注文は男女別年齢ハガキで申込次第 ▲不向の時は交換又は返金に應ず
群馬縣桐生町 桐生織物元賣捌所

第五版

…食料品の消費は最早確定的相場で一面には華美の風を醸成しも其他あらゆる生産上の價値なる もよらぬ事であつた然るに本年 十萬枚と見込み百萬圓となる… となつた之れが為て地方農民の他の一面には農事思想を啓發せ ものを益に農民は 全北地方に於ける農民は躍進的 他有機質肥料及び人造化學肥料…

滿洲移住の鮮農(一)

滿鐵技師 攝待農學士談

內鮮人協力して滿洲を開拓せよ

朝鮮騷擾事件の爲め一時滿洲移住鮮農の悪徒ゞ減少したるが近來亦々增加の趨勢を示し從來に比し一層激增の兆候を示し來り現今にて滿洲移住の鮮人は約八十萬人と算せられ移住鮮人中の九分九厘迄は農業者なるを以て以下滿洲移住鮮農と稱す鮮人に入りては漸次減少するを常とすれど近來は一年を通じて移住者多く近き將來に於て滿洲移住鮮農の數は現今に數倍又は

十數倍すべく 之等の滿洲移住鮮農を如何にすべきかは朝鮮及び滿洲に在る我官民及び延いては支那及び我が中央政府に於ても相當の考慮を要すべき問題なるべし近時我が邦人の鮮農の滿洲移住を議論するもの、多くは宜しく鮮農を滿洲に移し

內地人農を驅り鮮に 移すべしと論ふ者あり相當の素養あり且つ朝鮮に關する知識を有する者にして此の言を爲す者亦決して尠からず之れ思はざるの甚しき者にして

經濟移民の原則を 無視したる言にして多少人爲的に實行し難きに非ずと雖も

到底鮮農の多く を滿洲に遷し多くの內地農を朝鮮に招來するが如きは社會的に經濟的に不可能なる事は詳說を俟たざる處なり鮮農の滿洲移住は其處に移住せざる可からざる欲求と自然の勢ひの然らしむる處內地農の鮮移住亦之と

同樣なる理由 のにして人爲的選擇は却つて惡結果を將來する事を思はざる可からず今後滿洲の農業移民は…に外ならざるなり斯くの如き傾向は自然の勢ひ利導すべきものにして

鮮人と共に內地人も 滿洲に移住せざる可からず 即ち內鮮人共同提携して以て滿蒙農作地の開拓に勗めざる可からざるなり然らば一面內地以來朝鮮農家の滿洲に移住する者

急激に增加し 其の勢の底止する處なきに至らしむは必然にして朝鮮內部に騷擾事件の起らあり之れを以て之れを觀るに朝鮮農の滿洲移住は單なる經濟問題生活問題而已に非ず政治的社會問題の幾分か

此の間に興味 せられ居るものと解する事を得べし若し然りとせば朝鮮當局者は固より我が中央政府に於ても鮮農の滿洲移住に對して充分の考慮觀察と斯の移住民に對する一定の方針を確立せざる可からず即ち鮮農の滿洲移住に關する

根本策を確立 して彼等の安寧を保護し彼等をして幸福なる生活に導く事が最も緊要なる問題なり此の根本方針を確立するに當り吾人は鮮人の滿洲移住の動機即ち移住心理及其歷史移住地の現狀等を詳かにする必要あるべし(大連)

高商設立請願 (釜山商業會議所提出)

本年五月全鮮商業會議所聯合會の名に依り請願したる朝鮮に高等商業學校設立の件に對し總督府に於ても其後是れを必要と認め來年度總督府豫算に編入する事になりたる由なれば釜山商業會議所は各方面より見て釜山を以て最も適當の地とし左の設立請願書を七日附を以て大池會頭の名に依り總督府に提出したり

朝鮮に於て高等商業學校設立の急務なる理由は去る五月廿三日附を以て全鮮商業會議所聯合會長より總督閣下に請願し置きたる處戰後に於ける世界商勢の急潮に鑑みれば一日も忽諸に附す可らざる時期たるを確信し候然るに當釜山港は東亞の關門にして內鮮聯絡の要衝大陸通商貿易の中樞に位し將來益重要の位置に進展すべき運命を有するのみならず釜山在住の內地人口僅々一萬數千を出でざる十三年以前より甲種商業學校を設立し既に三百有餘の卒業生を出し是等の卒業生は朝鮮は勿論滿洲方面に於ても活躍し今や鮮滿に於ける商業教育機關として最も重視せらるゝに至れるは全く當港の位置が大陸教育に適し人材育英土地の利を占め得たるを確證するに外ならざる儀と存候而して世界戰亂勃發以來內地に於ける高等商業學校入學志望者は著しく激增し年々其の千分の一をも收容し得ざるの狀態なるは國家の進運に鑑み頗る遺憾とする所と存候故に海陸交通の至便なる通商貿易の要衝たる當港に高等商業學校を設立し年々增加しつゝある在鮮中學程度の卒業生並に內地よりの志望者をも收容し植民地開發の適材を養成することは當港を以て最も適當の地と確信致し候就ては校舍の設備等に關しては市民に於いて出來得る限り御便宜提供仕り候間來年度豫算を以て御施設の上校舍の位置は是非共當港に御選定被下候樣特に御詮議を仰ぎ度此段請願候也(釜山)

第三回婦人見學團

八日擧行の筈でありました水源地見學は漢江增水の爲來る十三日(第二日曜日)に迄延期する事になりました

主催 京城日報社

哈爾賓市況 色めき來る

一時哈爾賓に於ける輸入商側は露貨暴落貨車不廻り等の爲商品は殆ど動きなく多量の滯貨を抱いて頗る不況の狀態を呈し殆ど營業停止の姿に在りて其後露貨の變化甚だしからず需要者側見送りの有樣なりしも斯くては來るべき結氷期に於る品物搬出を來すも恐れも有りて最近漸次景氣付き滯貨に苦しみ居たる各輸入商は

一律に活氣を 呈し陸に水に各方面の運便に依る荷捌き至極良好を呈し昨今漸く昨多來の滯貨を一掃し得たる次第なれば之れより新に內地品輸入を企て取引を始むるなれば今日迄の如く苦境に陷ることなかるべく從つて一般市況は大に活況の色あり尚ほ此上共銀行界に於て相當引締の手を緩むるあれば非常なる好況を呈するならん(哈爾賓)

學生八割引

滿鐵會社にては內地及び上海方面の學生が夏季休暇を利用して滿鮮の研究を爲す者の爲例年の如く乘車賃を八割引とする事とし期限等の發表ある筈なるが八割引とすれば殆ど無賃も同樣に大連より旅順迄二十八哩か十錢奉天迄二百四十八哩で九十九錢になる割合なりと(大連)

新倉庫會社(奉天)

東拓資本にて計畫進捗中なりし倉庫會社は藤田九一郎氏も以前より其の計畫ありたるを以て双方の妥協の上愈々創立する事に決定し近く創立總會開催の筈なるが株式は公募せず全部發企者及び贊成人にて引受くる豫定なりと

流行の素

織物でも裝身具でも凡ての商品は顧客が流行を作るのぢやなく商人が巧に之を流行させるのであります就中織物の如きは今年も去年も同じやうな縞柄や模樣の物を賣り出せば大概の人は去年作つた古いので間に合はせる事になる、ですから

織元は絕えず 新しい物をと苦心しますが二三年以來綿絲や絹絲が無暗に暴騰し續けた、で織元では成らう可くを絲を少く使ひ度いと考へた譯でせう近頃の織物は以前のやうに耳幅が廣くありません然るに

珍現象は立絽 其れも非常に間のあいた織り方の絽が大分目に着きます之に雖も解るが全く絹絲が高すぎるので織元は普通に絲を使つては

賣惡いから絽 といふ風に少く絲を使ひ而も目新しい方面で客を呼ばうとするのです却々巧い事を考へるではありませんか(東京)

呪の樣なる 飯を腐らせぬ法

何にもならぬ梅干と酢 根本はお櫃改良

飯を腐らせぬ法としては『一升のお米に梅干一つ又は猪口に一杯の酢を入れよ』とは昔から主婦の頭を支配して來た法則であつた現行國定家事教科書迄が此方法を明記して居る程實際家に信じられてゐた此法は今や全く打破されて了つたのである

二箇年の實驗 に依つて『其れは一の迷に過ぎなかつたのです』痛快の心中に叫ぶやうに近藤教授(東京女高師教授)は實驗の結果を諄々と語つた『若しも

梅干や酢 が有効とすれば御飯をお櫃に移す時入れるより火に掛ける時に入れて炊いた方が御飯の全體に行渡るから効果のある道理である私は斯うして二箇年に渡つて

數十回實驗 して見ました即ち一方は梅干又は酢を入れた物一方は其れを入れない物此二種を同所と時間とは固より一で濕度や溫度等總ての事情を同じにして

或は戸棚 の中に或は室の中央に或は屋外にと各種の場合に試みました蓋し梅干又は酢を入れたからとて何等の効果ある事を發見致しません

寧ろ其を 入れた方が却つて多い事を認めました又酢は殺菌の効果があるもいゝが一升の米に僅か一個の梅干位では試驗紙に微細な反應を表す位の力弱い者であります』と話は更に進んだ御飯を腐らせぬ

唯一の方法 は其容器を良好にする事に如かぬと云ふ事になつた議論すれば飯櫃廢止が急務である幾百年來我等の家庭が乾燥を搾く能はざりし木製輸入の所謂

お櫃 なるものを廢したい、乾きの良い綺麗に洗つたお櫃でも其れよりも

陶磁器 又は硝子製の飯櫃を用ひた方が御飯の持ちが良いと云ふ事である

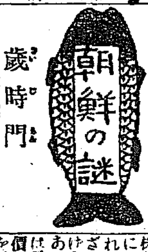
此種 の物なら木製飯櫃で一日しか持たぬ飯が少くとも三日位は持つと云ふ話しであつた(東京)

種の話 (京東)

『面白い事を經驗したよ』と安部磯雄氏が一寸は自分の子供等に就て遺傳といふことを研究して居るが先日西洋の雜誌に面白い事を書いてあつたので早速試して見た、すると不思議に符合する、それは兩手の拇指を組合すのだが、僕は左の拇指が上になるのだ、それと反對に妻は右が上なのだ、それで子供等に試して見ると僕に似て居ると思ふ子供が僕と同樣に左が上になるし妻の方に似て居る子供は妻と同樣に右が上になるのだ、實に面白いものだね』

東西南北

▽△大鮎と平壌中學▽△平壌中學上俵開に綱太刀付稿柳、露々鷲迦ヶ嶽行司まで出て本型に式を行へとは生徒諸君の得と思ふべし▽△地方の電話賣買▽△近頃朝鮮の各地とも電話の需要多く電話の場渡切り暴騰し其昔只でも讓り受手無き電話の値大田にては百五十圓、全州百二三十圓は番號次第にて七百圓より千圓近く普通三百圓位にて買手ありとは大した景氣なり▽△他に儲かる沙器▽△浦鹽にて尻鐘のサバリ一個を買へば廿五留(一圓廿五錢)位にて之れを北鮮で賣ば二圓四五十錢に賣るとはボロイ儲け



歲時門

(問)古今に亘りて不變なものは何か(答)四季……四時
(問)行くに引止められず一ひ去つて歸らぬものは(答)歲月
(問)來るなと云ても來る行くなと云ても行くものは(答)光陰
(問)柱が一つ、枝が十二本、葉が三百六十五枚、つて花が二輪あるものは何か(答)年
(問)撫ることは能きないが其端は寒く、中間の熱いものは何か(答)年
(問)頭は暖く、胸は熱く、腹は涼しく尾は氷るものは(答)四季
(問)一家から出て、天下の人に迎へられるものは何か(答)…

商況

株式

東京現株 至急電報

銘柄	△印騰貴 値株總込	△印下落 十日中値
鮮銀	一〇〇、〇〇	▲二〇七、〇〇
同新	五〇、〇〇	▲一五六、〇〇
東電	五〇、〇〇	△六一、〇〇
東拓	五〇、〇〇	▲九一、五〇
同新	三二、五〇	▲五三、〇〇
殖銀	二五、〇〇	▲五九、五〇

東京株式 至急電報

銘柄	九日前場大引	前日比較
東株	三三三、九〇	五、八〇安
同新	三一九、〇〇	三、五〇安
滿鐵	一七七、五〇	二、〇〇安
一新	一五三、四〇	四〇高
二新	一一七、九〇	二、〇〇安

大阪株式 至急電報

銘柄	十日前場寄付	九日後引比較
大株	三二四、〇〇	四、〇〇高
同新	三二二、〇〇	九〇高
日郵	二八〇、八〇	一、〇〇高
同新	一三四、九〇	同
商船	一八六、八〇	七〇高
同新	一三五、一〇	同
鐘紡	三七五、六〇	六〇高
同新	三五五、〇〇	一、一〇高
東紡	二六一、六〇	一、一〇高
東糖	一八九、〇〇	一、一〇高
堂米	一六二、六〇	九〇安
上取	一五三、五〇	[illegible]

京城現株 標準値段

銘柄	△印騰貴 拂込	△印下落 時價
仁取	五〇、〇〇	▲一五八、〇〇
鮮銀	一〇〇、〇〇	▲五九、〇〇
朝郵	二五、〇〇	四〇、〇〇
電興	二五、〇〇	一八、〇〇
皮革	二五、〇〇	二七、〇〇
東畜	一二、五〇	一五、五〇
朝紡	一二、五〇	二一、〇〇
朝紙	一二、五〇	二八、〇〇
商銀	二五、〇〇	六二、〇〇
滿毛	一二、五〇	▲三三、五〇
鮮煙	一〇、〇〇	二四、〇〇
仁倉	(權利)	一二、五〇

仁取引締る 某手筋買占說

熱狂買過ぎの咎めに茲一週間來不味を呈したる仁取株は昨午後して今朝來稍氣直り模樣こゝに底百五十六圓買ひ七圓賣りを唱へ五十八圓より六十圓處の商內を見るに至れるが後買に頼りに影を見るに至れるものゝ如し聞は大阪某大手筋より安値は買占めんとの噂を傳へたる爲めなりと云ふ而して其買占めの目的は約千株許りなりと云ふも安ければ數に糸目は附けぬとさへ稱されれば手持ちの賣惜み氣化は免れざる處なるべし而して手數料値上げ實施期も半旬後に迫り居るあり新市變會後四五日の出來高は稍悲觀されたるも昨今又復米價の變動に伴ひ漸く前後場を通じ一二十三萬餘石に上りたる程なれば値上げ後と雖も甚だしき減少は見ざるべしと樂觀する者多きが如し試みに値上後の一石手數料六錢なるを以て半額三錢が會社の收入なるも之れを成可く內輪に見積り假りに二錢の收入とし每日十萬石あるものとすれば其の中六萬石を日步拂にしても之が手數料六百圓と建米四百圓として八百圓となれば一日の收益千四百圓一ヶ月三萬五千圓一年四十二萬圓の收益となり其の內稅金經常費十萬圓を差引くも尚は三十二萬圓の純益を見得べく之を得べければ借入金償還の如きも問題とするに足らざるべきかと云ふものあり

仁川株況

仁川株界の注目となりて爆發を演じた仁取株は一寸一服と云ふ所で百五十五圓五十錢より六十八圓見當を來合いて賣…

物よき傾向を呈し居るも有力者か買はんと云へば賣物少く殆んど仁取株は大手筋に集中される傾向も有れば現在は思惑者や値頃思ひの賣物に百五十五圓五十錢見當を採合ひ居るも安値は有力者買組つゝあれば之れ以上の安値は望み難く勞々小口商內の折合か付き株券の移行其他來たる十五日より手數料引上後商內の相場を成行に依りては二百圓以上の相場を現はすは決して不可能に非ずと某消息通は語れるが此の式店の本日出來値頃鮮銀五十二圓五十錢朝紡二十一圓電興十八圓五十錢二十枚仁取百五十五圓五十錢七十株仁倉二百株の商談出來せるが如し

仁川米豆取引所仲買人
仁川港町
齋藤榮之助
電話(長)三七三六九 電略(サ)又(サイ)

仁倉依然强硬

仁川倉庫は取引所と離るべからざる關係あるやにて稍好氣を催ひ傳へて昨今の出來高激增は自然ある受渡しにも好調を與ふべしとなし仁取の引締りに伴れて人氣再び回復したるもの如く依然十圓處のプレミアムを以て本日百十枚の商內を見たるが或る筋は同株を以て投機株と同一視し其の値上りの遲延を見て全然見込みなきが如く悲觀する者もあれども倉庫の如き堅實なる物は勿論一見されたる一攫千金を夢みるは誤りにて拂込終了後の活動に重きを置かれ居れば決して悲觀すべき不確實なるものに非ずと某氏は語り居れり

滿蒙毛織昂騰

滿蒙毛織株は久しく東京毛織及び日本毛織との合同說傳へられ居る日を逐うて昂騰を告げ居れば三十圓の新田商店入電に依れば三十四圓五十錢買ひあり昨今の當地出値段より一圓五十錢方の上騰となり

本日の商內株

仁取五十七圓より六十圓迄四十枚▲東拓八十八圓で五十枚▲日糖新八十一圓五十錢より三十圓迄百三十枚▲滿鐵第一新百四十五圓五十錢にて四十枚同二新三十三圓にて五十枚▲東株新二十九圓より九圓五十錢迄三百枚▲大阪商船新十五圓より七圓迄四十五枚▲寶山電力三十五圓にて百枚▲銀行新百四十五圓にて三十枚▲仁倉十一圓より十二圓五十錢迄百十枚

米況

東京期米特電

十日前場	
當限寄付	三十七圓五十八錢
中限寄付	三十六圓十二錢
寄付	三五、三五
高値	……
安値	……
止め	……

大阪期米特電

十日前場(晴)背由聚め	
當限寄付	三十七圓四十八錢
中限寄付	三十五圓二十九錢
寄付	三四、三一
高値	……
安値	……
止め	……

神戸期米特電

十日前場	
寄付	三四、一五
高値	……
安値	……
止め	……

下關期米特電

十日前場	當限	中限	先限
寄付	……	三六、九六	三六、一九
高値	……	三六、九六	三六、二〇

氣構へと順氣賣

仁川期米

安値	……	三六、一〇	三六、一〇
止め	……	三六、〇〇	三六、〇〇

十日前場下落る

今朝天候晴天各地入電大體不景氣を傳へ前引より不中自然の相場を演じ高めたるも當限出來不中四十三錢より八錢之れに買方に嫌氣を催ふさしめたるも前場四十三錢より三十八圓十五錢迄反發せるも以下安値二十九錢中場崩れて買ひ四十錢を押目一錢と押しに引返し第二節當限不中十錢四十錢迄押し先十一錢より四錢と引返したるも買方に引け▲第三節當限不中四十錢より一十錢押目は前れ高に一錢と押し弛み六錢と引けし▲第四節大阪前寄當三十七圓三十四圓二十九錢先十三圓三十二錢こ何れも安報ありし先限四十二錢大阪前寄當中四十八錢中限四十六錢先十三錢より五錢と保合▲第五節中四十六錢より五錢の買物に先限十六錢より二十三錢と昂騰し廿二錢と氣立ちて引けたり

場況

…は群山の正米高報並に内地筋の買注文頗到に安値を買込み弱氣節の前れ高々商し稍大勢に逆行せる相場を出せら觀あり

市場雜觀

昨後場は各地の誠切安を移して弱氣筋は喜んで目先利喰いが出來ることを知る市場に來て見れば公定賈ぶは逆に漸騰の光景を呈するか不自然の人爲的相場であるか頗る分喧しく騰つて見ると上つたが鼻逆金力や腕力で相場を張るのであらうか頗る不自然なる傾向を示したる如何とも見るのは至當であらうが併し弱氣として買方が大勢を無視して高値を買突張りて不自然の相場を演ずる丈前途買方に妙味のある譯であるが如何に不自然相場の方と云へ斯の如き不自然な相場の教訓を殘して居る今何も又其餘ない鐵を踏みしめ破滅に陷るや計られない併し正米が高いから買はさるを得ないのであると云へば理屈も強氣に有るが鬼に角斯く如き相場を演ずるは即ち仲買店の少ないのも原因して居るから一日も早く人も認めて居る仲買店を認可して欲しい申請中の仲買店が多い今日此の希望は當然である

出來高 八萬五千四百石
公定値段 第一節卅八圓二十五錢 第二節卅八圓二十錢 第三節卅八圓十六錢 第四節卅八圓十五錢 第五節卅八圓二十二錢
帳入値段 中限 三十八圓四十五錢
出來高 二千八百石

京城正米市場

内地及鮮内各地の高人氣を受け今朝は更に幾分氣締り模樣を早し地摺三等上三十錢上三十六圓七十錢並無檢査神力三十六圓二十錢見當二十七錢の手合ありしが地方鮮人間には米價の先行五十錢の實現を待たんとするに各地持ちも高値を待たんとするに寄る事情もあり

白米五十錢高

白米は原料高と內地の高値賣望みにより勢ひ地場卸値も五十錢方昇騰し今朝は四十三圓五十錢乃至六十錢を唱へらるゝに至りしが阪地は沖著の四十六圓二三十錢迄望取られ倘向上し地場卸値は採算上尙割安を叩き居れる丈けに眼先原料模樣により尙一段の引締めあるやも知れず

植附後の河筋

漢江沿岸は去五日六日の豪雨に一小局部の出水被害ありしと雖も稻作の大局には何等の影響なく植附後の經過及稻の發育共に頗る良好にして鮮農間には早くも豐年を謳はれ麥作又稀なる增收にて品質佳良を傳へ新麥氣配は米高と相俟つて非常の高値を氣構へ居れり

南大門廻報

▲平澤玄米四叺▲烏致院碎二四叺▲小井正米一二叺▲新義州白米三三叺▲沙里院麥九四一叺▲水原米三蓮小豆九一叺

仁川正米市場

定期は頭重きも正米は何となく上走らん形勢を示して强氣筋は堅く買ひ進み居るが昨十日の内地正米は堂島高を移し益々活氣を振ひて人氣は强硬を唱へ平澤三等神力三十八圓七十錢見當より八十錢見當を買進むに至りしも各地に比して割安の感あり是れ畢竟定期市場が存外伸惱み居るに關係上自然期米に買氣を集中せし結果にして內地注文は稍ひて頼鎭の模樣なるも何分品ガスレの傾向にて一向取引振はず

釜山正米市場

只だ小口商內過ぎざるが手持筋は益々前途を樂觀して賣惜みの形勢もあれば漸騰を示したるが地摺玄米は各地より白米注文の好景氣を唱へ精米筋は三十七圓五十錢見當を賣さみつゝあるが大阪沖著の四十六圓二十錢と云ふ珍値を以て進み來れりと某正米師は語りて買進みるか如

內地期米は軟調を報ずるも釜山廻米殆んど杜絕の狀態なり人氣は益々引締りて前日より更に五十錢▲大豆三等神力四十一圓所にて二千二百叺の取引ありたり▲大豆大體十錢高京義物十六圓五十錢京釜物十五圓八十錢所にて五百叺の取引ありたり(十日釜山電話)

各地米況電報

九日各地正米入電左の如し
一釜山三等正米 四十圓五十錢
一仁川 卅八圓五十錢
三群山 (氣配强し) 四十圓三十錢
四ツ阪に於ける群山三等正米四十二圓七十二錢

大連相場

▲大豆 豆粕 著の大豆非常に巨益なるも積取船の到著と大手筋の買物頻りて現れ特に三井の現物買進みは大に市場の情勢緊張せしめ現物四圓二十五錢七月限四圓五十錢八月限四圓二十七錢九月限四圓四十錢▲豆粕 深川に於ける異常の活氣に誘はれ一面大豆の人氣と共に一層の買氣を煽り充分なる仲力を得現物一圓三十錢七月限一圓三十八錢八月限一圓四十錢五厘九月限一圓四十八錢五厘▲豆油 米國向多額の輸出想像せられ相場は天井知らずに昂騰を續け物十七圓八十錢七月十七圓九十五錢八月十八圓十錢九月十八圓に進めり(八日)

三品

大阪三品特電

十日前場	
七月限	五四〇、〇〇
八月限	……
九月限	……
十月限	……
十一月限	……
十二月限	四七五、九〇

浪平板に躍進

過日來漸騰を辿りつゝある亞鉛引浪平板は其後阪神市場の在荷愈々缺乏を訴へ今回更に浪平二十錢平板三十番四十錢方の躍進を演じたるが殊に二十六番二十八番の如きは在荷殆ど皆無と唱へられ値段の如何に拘はらず當物なく其他各番共に限先益々强硬なり

洋釘更に氣締る

洋釘は前報相場引締め後益々强調にて阪地入電は各吋を通じて更に五十高を齎らしたるを以て當地又硬化の振合ひにて前途幾分の昂騰は免がれ難きものゝ如し

釜山海產狀況

▲鯖 四十九錢 物二十八圓九十錢並二十六圓五十錢▲小羽上物十六圓二十錢並十三圓八十錢▲中小羽十三圓▲返り上物十八圓八十錢▲返り小羽上物十七圓十三圓八十錢、並十三圓九十六錢迄にて百七十個の入れ行はれ連日の風潮頗三十個の入れ行はれ連日の風潮頗る自ら產地よりの出廻り薄きさに出り市場の需要は强みを加へ內地筋の注文頻繁なる爲め各種共に氣配良好にして約一二割の高値を唱へつゝあり

釜山水產狀況

水揚高二千五萬斤商談中人氣活況▲大刀魚 五萬五千斤の商談纏まり人氣良好にて十三圓より十三圓八十錢に行はれ▲雜魚 十二圓處にて三萬斤の取組(七月九日)

九十八圓、入船數七十一隻▲たいニ五圓あわび三三圓▲ひらめ一圓二こ一二圓▲いせゑび三五圓▲たさわら一〇圓▲ぶり一五圓▲はもこ一二圓▲たち三圓▲雜魚八圓等にて今朝は大敷網もの多き爲め一〇乃至二割方の安値を示めせり(七月九日)

綿布ボンヤリ

大阪三品昨後場入電は當限五百二十圓先四百七十八圓十錢と綿布不勢を移し延いて當綿布市一段ボンヤリを呈し朝來八九物二十一圓十五錢の賣聲ありしも取手なしといふ無活氣狀態なりしが現物は品ガスレ丈けに少しも賣人なしの賣人なしにて商內は至極閑散なり

仁川米豆取引所仲買人
內海仲買店
電話長六一五・六二三・電略〇ウ又ハ「ウ」

橫濱生糸電報

總督府入電(九日午後〇時四分發電)器械太絲上一番格二千二百五十圓未だ染みて商談を見るに至らんめざれども適當品に値入中のものあれば別々折合を見るに至るならん先行安見込

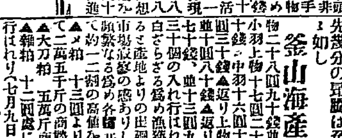
雜報

砂糖益々昂騰

爪哇糖は聯合國の產地買附に漸方面に對する輸出餘力をも缺き米國に對する市價を刺り且つ東洋方面に對する輸出を漸く廻ふに至る殘部あるに止まりて本邦の殘部あるに止まりて今後の本邦輸入は僅かに前約品の外には絕對輸入の望みなきか如し本邦製糖業者は年々少なからぬ本邦の供給を仰ぎ來りしに今や絕望に瀕せるのみならず逆に歐米輸出の激增を見せる今日前途益々供給難の聲を高むる一方にて各製糖會社は何れも製品の手放しを厭ひ現下尙維値三十五圓を以てつゝあるが會社に於ては近く建値三十九圓を發表せん模樣なりと當市場は昨午後以來更に入氣を煽り來りしが如く殊に今朝鹿兒島より某店に達した電報によれば精糖五十三圓迄…

演藝案內

本町一丁目 有樂館 電話七番 各種特別興行
本月十一日より引續特別興行 日米活動寫眞 滿洲
東京 喜樂館
…佛國ゲオルグ社大活劇 陷穽 全五卷
▲大阪每日新聞連載講談 水戸黃門漫遊記 …
全部出演
本町二丁目 電一〇五〇 壽館
▲御祝儀の入船 竹本入登 ▲お駒才三鈴ヶ森ノ段 竹本源之助 ▲玉藻前三段目 竹本彌秀 ▲忠臣藏六ツ目 竹本彌勇 ▲御所櫻三段目 竹本彌之助 ▲朝顏日記 竹本龍光 ▲日吉丸三段目 竹本彌榮子 ▲卅三所壺坂寺ノ段 竹本長右衞門 ▲餘興桂川連理の柵 お半長右衞門
大阪娘義太夫竹本彌榮子一行 七月十二日午後六時より開演
電話八七三 黃金町 大正館
日本活動寫眞會社代理店
十一日より特別大興行料金普通 第四 七寶珠 滑稽 第七 八篇 四卷
新派悲劇 千鳥の唄 全六卷
京城東十二六ノ二 浪花館
▲納涼興行諸藝大會 七月七日午後六時より開演
▲落語 笑福亭 ▲落語 笑尾家 ▲落語 桂 ▲曲藝 ▲落語 ▲浪花節 ▲落語 ▲相撲 ▲落語 ▲餘興 劍舞 …



ボックス皮製編上 二號五圓五十錢 三號六圓五十錢 四號七圓五十錢 五號八圓五十錢
ボックス皮製短靴 二號五圓五十錢 三號六圓五十錢 四號七圓五十錢 五號八圓五十錢
ボックス皮製深ゴム 二號六圓五十錢 三號七圓五十錢 四號八圓五十錢 五號九圓五十錢

右は精撰せる材料と熟練せる技術を以て入念に調製し一般紳士に親しみて最も好適なる御靴の種類を網羅し御通知被下度候御注文は御見積書御送付申上候

東京府指定御用 日野製靴店 東京桜寺町 電話

安心の出來る 靴

當組代表者 清水彌三郎 妻トラエ儀 病氣之處養生不相叶十日死去仕候間此段謹告仕候也
追て葬儀は來る十三日午後一時若草町日宗別院にて相營み候
七月十日
合名會社 清水組
親戚一同
友人一同

中元贈答品
十一日ヨリ十五日マデ
▲壹圓(五拾錢)均一 ▲貳圓均一 ▲三圓均一
添物進呈
御便利なる呉服券
京城本町三
㊂まる三呉服店
電話(登)五七番

祝平和克復 仁川各宗寺院
祝平和克復 仁川山手町 料亭 御料理 うろこ 電話六八番
祝平和克復 仁川本町 平山松太郎 電話一五三番
角形石鹼元祖 浦本工場 京城 電話二貳九四番 振替二三三九番

連絡船上陸客

九日朝入港連絡船上陸二三等客
鈴木みさほ、阿野はな、藤原まき、木下さく、同公三、中島規矩夫、熊…

おとぎばなし ほたる火

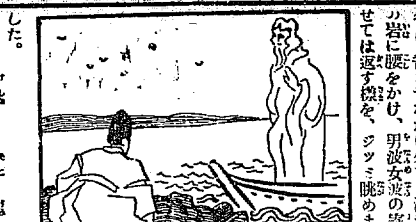
八島柳堂

むかし、奈良朝といふ時代のことです。播磨の明石に和歌の三聖と云はれた柿本人麿と云ふ歌詠みが住んで居ました。或時、時の天子樣から『焚かぬ火の灰』といふ御題が出て人麿にも歌を詠んで差出せよ、といふ御言葉が下りました。流石の歌詠みの名人、人麿も御題が焚かぬ火の灰と云つて、焚かないものから灰が出來る道理がないので、

『さて、怎うしたものだらう……』と日夜いろ〳〵と考へて見たが怎うしても、歌が出來ませんでした。人麿はほと〳〵困つて終つて、

『あゝ困つた事であるわい』ちやと云つて、此の歌が詠めぬとあれては面目がない、末代迄の恥辱ちや』と云ふので、七日七夜と云ふもの寢ずに考へて見たが、何うしても思案が浮びませんでした。

『もう此上は人麿も男ちや、死んで申譯をしよう』と決心して、明石の浦へ或日の夜明け方露に濡つた、草履をべた〳〵音させながら來て、濱邊の岩に腰をかけ、男波女波の寄せては返す樣を、ジツと眺めました。



それは景色のいゝ其處の海に身を投げて死なうと思つたからでした。それから暫時して人麿は、

『もう此世も是迄である！』といざ浪の中へ飛び込まうとした時、何處からか、不意に一艘の小舟が現はれたかと思ふと、其の船の中から髮も鬚も雪の樣に眞白いお爺さんが、ひよつこり姿を現はして、

『これ〳〵お前は、何んの爲めに身を投げなさるのぢや、それには譯があらう、何うぢや俺に聞かせては呉れまいか』

と親切に訊ねました。人麿は其老人を見ると、何處となく尊いお方なので、自然頭が下つて、

『はい、私は此明石に住んで居る歌詠みの人麿といふ者でございますが、此度御所から『焚かぬ火の灰』といふ難題が下りましたので、いろ〳〵思案しても見ましたが、何うしても、それに當て嵌まる和歌が出來ません其處で、一層の事此海へ身を投げて御申譯をいたさうと思ひまして、只今身を投げかけた處なのでございます』

と包み隱しなく申しました。すると船のお爺さんが、

『お前も人麿といはれる程の歌詠でありながら、夫ばかしの歌が詠めないとは嘆かはしい事である、俺ならば其處を』

『終夜……』といふわい

と一言云ひ置いて沖へ舟を漕ぎ出し洞窟の中へ消えて終ひました。夢から醒めた樣にほつと吾に返つた人麿は

『はてな、あのお爺さんの仰しやつた事には、俺ならば……終夜……と云ふわい』

『はてな、終夜……終夜……』と暫時腕を組んで考へて居る内に終夜の五六字から忽ち一首の歌が浮びました、それは。

よもすがら、飛び交ふ野邊の螢火は、明くれば草に、ひか・るなり

と云ふのでした。

歌が出來ないので、すんでの事に命を捨てる處であつた、人麿がお爺さんのお蔭で立派な歌が出來た上、命を捨てないで濟んだのであるから大層喜んで、お禮を申上げなければならないと思つた時は、もう船の姿が消えて居ましたので。

ほの〴〵と、明石の浦の、朝霧に、島隱れ行く、船をしぞ思ふ

と云ふ一首を詠んだと云ふ事です。

十枚と 新聞紙の利用

綿一枚と保温は同じ—百八十枚で一貫になる

何處の家庭でも大概何かの新聞を取つて居りますので古新聞の無い家は餘り無い樣です、古新聞は大抵紙屑屋に賣つて居ます

新聞の値段 は時々變化して非常に高値な時と極安い時とありますが昨今の値段は大變高い如で一貫目六十錢です、普通一貫目の新聞紙は紙數百八十枚としてありますから八頁新聞が三箇月溜まれば一貫目が集まり六十錢の相場通に賣れますから之を一箇月新聞で二十錢の收入を得られることになります、これを一箇月の購讀料七十五錢と見ますと **五十錢內外** で毎月讀むことが出來るのでありますから大層お安く見られます經濟を取るには細かな事から注意して行はなければ儉約は出來ません それを若い主婦方は無鐵砲な考へから好い加減に新聞を集めて屑屋の目方も調べずに賣り飛ばす人がよくある事です、これは未だ主婦として耻べき事で斯んな妾を持つ良人は氣の毒です新聞紙の保存法を申しますと成る可く **折らぬ樣に** 擴げて重ねて置き三箇月位溜つたならば目方にかけずとも殆ど一貫匁位あると想像して賣るのですそれを屑屋が七百匁とか八百匁などと誤魔化す樣な時は注意して目方を調査する必要があります枚數で目方を極めることを必ず忘れてはなりませんそれから新聞紙の利用法は誰でも知つて居ることと思ひますが **疊の下敷に** しますと蚤や穴蟲を豫防することが出來ますし濕氣を吸收しますから衛生上にも至極宜しいです又冬は防寒用にもなります新聞十枚の厚さは綿一枚の温かさを保つさうですよく勞働者等が身邊に新聞紙を着ることなどは此意味から來たことでせう又朝夕の燃料の炊き付けにも使用出來ます以上は主婦として心掛て置かねばなりません

タオル 諸戸タオル 滿鮮一手販賣 京城若草町四〇 卸商 上月商店 電話一〇三五番 振替京城五三三番

ローヤル石鹸 誰が何と言ふても朝夕顏洗には 品質舶來品以上 價格低廉 京城北米倉町 朝鮮一手販賣 ビワコ屋糸店 製造元 神戸市 柴仁株式會社

日常品の使方 家庭の主婦は各方面に注意

物價騰貴の影響で節約といふことは一般の家庭にも普及して來た傾きでありますけれど **日本婦人** の間にはまだ時間の節約といふことは餘り重く見られて居りませんし、勞力の浪費といふことも隨分無視されて居る樣です、米國では戰後の傾向として家具、日用品など大抵、大抵といふよりも美を競はぬ程度で、殆んど直線と曲線で飾られて浮彫、毛彫等の精巧品は喜ばれぬ樣になつたさうです、等しく直線 **曲線でも** 餘りに手數のかゝつてゐるのは不實用向とされ、瀟洒としたのが受けて居るとは歸朝者の話です、某實業家の夫人のその家庭に訪れた米國の夫人が書院の明障子を見て『之は誠に美術的で火影など映ると一層美しい、しかし家の内のどの室にでもあるか』と問はれ何氣なく『間毎にある』と答へた處『毎日の掃除は大變ですね』と同情された **徹底的の** 米國婦人が障子の間毎に打ち挪ふものと心得て大變といはれたのに對して徹底しない掃除振りを恥かしく思つたとの話でした、米國式の家具などいふと卓子でも、表面にも側面にも亦この四脚にも凹凸の少く手を勞かす回數が少くて掃除が旨く出來上る物が擇まれ、商人もその趣旨に叶ふ品を供給せんと努めてゐます、彫刻された盆、煙草盆、菓子棚等の類は **扱ふ上に** 時間と勞力の不經濟でありますから日用品としては米國主婦が採りたいそれもよいと思ひます、而し客室、應接室なども床しくあるとか上品であるとか、又は莊嚴を欲する飾り付けなどには、浮彫、毛彫の結構なのもよく、洋風なればルイ十五世式なども決して捨てられぬと思ひます、家庭の主婦は **使ひ所と** 經濟と、時間と、勞力の各方面に注意されること、いふ樣にされたら自分の修養時間も生み出されることでせう

京城本町二丁目 野田時計舖 電話七六〇番

新朝鮮 成牛乳 病院 ホテル 御用 京城東四軒町 岡野牧場 電話一六〇九番

七月十二日

土曜日 (舊)六月十五日 ▲きのとうし ▲八白 ▲暗劍うしとら(東北) ▲友引 ▲柳 ▲やぶる

盂蘭盆會

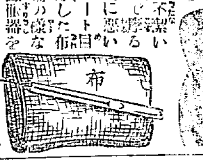
▼八白● ▲成る可く靜に暮す日也
▼九紫● ▲都合の好き事ある日にて起業移轉旅行婚姻等一切に吉
▼一白● ▲すら〳〵と物事の運ぶ日にて萬事進んで爲すに利あり
▼二黑● ▲親しみあるなつかしき日、共同事業には殊に有利なり
▼三碧● ▲目上の指圖に從へば間違ひなき日にて諸事は吉なり
▼四緑● ▲可もなく不可もなき日
▼五黄● ▲短氣を起さざれば物事纏る日、新運命を開く事あらん
▼六白● ▲幸運の來る日にして心正しくせば益々吉事集るべし
▼七赤● ▲正午すこし前より心持次第に愉快になる日、萬事に吉

專賣特許 ケイフ 一名ガラスふきん
在來の硝子ふきんの如く器具類に要せず手を汚す患なくやす〳〵ときれいに磨けていつ迄も使へる便用な便利なガラスふきんは又西洋食器などのあぶら氣も取るに最も妙なり是非一度御試しなさい 見本一枚十八錢送料二錢
京城太平通り 京城日報社代理部 振替京城三〇〇番 電話長六〇〇九番

ちぢれ毛

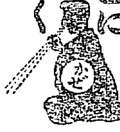
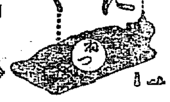
ドンナ難儀な毛でもタシカに直り皆さんが喜んでお禮狀迄添へて涙の出る樣な禮狀を下さる 見しましたから人助けの爲に一般に知らせます ハガキ下さい 美髮法を無代進呈致します 東京淺草山の宿五十一 丁巳堂

目ニ見エテ ズン〳〵トキク シマズ イタマヌ 井上博士 ロート目藥
ソレコノ通リ


不潔い布や指頭で擦るは目の爲に悪い から、ロート目藥は消毒した布と、下記の樣な新案の點眼器を添へてある 定價 小瓶十錢 中瓶廿錢 大瓶五十錢 本舖 東京 大阪 山田安民藥房 全國各藥店に在り ○點眼器

結核專門 古賀病院 [illegible]

拾得金公告 一金九拾圓 右八月二日拾得屆出アリ心當ノ者ハ申出ヅヘシ 京城本町警察署

かぜに一ぷく キナピリン

ねつに一ぷく キナピリン

効驗忽ち現はる (十錢、廿錢、卅錢、五十錢、一圓) 大阪、東京 本舖 高橋盛大堂藥局 ●至る所の藥店に販賣す

わきが 彼の症は全治する他の如き用ひの効果なき方は特効藥ファーザーを御用ひ 定價六十錢 一圓 京城黄金町三 電話二九四九番 山田文殊堂藥房

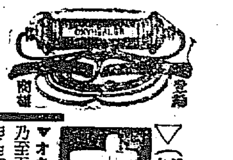
るいれき

病グリグリ出來り難治の癩歴の方にスグ詳報す ルイレキ 切手封入御申越 播州明石郡役所前 橫山家本邸

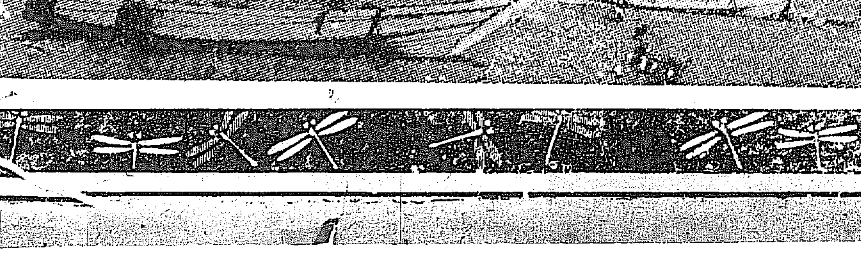
質 六口 黄金町長橋町入口 電話二九一六番 田村質店 商品擔保取扱便利

はいとり粉 (用塗除蠅) 蠅、蚊、蚤、蟎に 園藝の害蟲に 牛馬の寄生蟲に 油蟲、南京蟲に 十錢 廿七錢 五十錢 大一圓廿錢 特大二圓十八錢 ●內地送料共十七錢 東京本町 田村商店 振替東京二九六五番

▽健康治病之新利器△ 酸素透熱療器 代理店募集
富士谷士考案の本器(原名オキシヂアテルミー)は酸素と熱電流との力に由り空中の酸素を自在に身體に攝取吸收せしめ血液の循環を盛にし諸機能を活潑にして [illegible]
▽定價 家庭用金參拾七圓(送料廿六錢) 醫家用金參拾七圓(送料六十二錢)
合資會社 オキシヂアテルミー商會 東京市芝區南佐久間町一丁目一番地(電車通) 電話新橋一五三三番・振替東京三九五七一番
實驗說明書進呈

酸素療器

▽(邦文支那譯)實驗說明書贈呈△ オキシヘーラー
▼オキシヘーラーの顯著なる事使用後僅か五分間を出でずして三乃至五ミリの血壓を亢め一時間を經過すれば實に十乃至三十ミリの活力を増進す試に血壓計、脈波計等を以て測量せば其間の狀を明にし又各自は脈搏、呼吸の整調に依て自覺せらる
▼靈妙なる酸氣應用の本器は期して血液中の酸素吸引力を増大し健康の元素を補ふが故に難治の疾病を根絶するに空前の偉力を有す論より證據使用者は忽ち脈搏強實となり全身の温暖、呼吸の深長を感じ次で熟睡、解熱、鎭痛、食慾の亢進、兩便の快通等生理的本能を回復するの神速なる實に天下の奇蹟也
▽特色(使用法簡易効力永久不滅にして電池の如く消耗する物にあらざれば器械購入以外永遠に何等費用を不要)
■正價金參拾五圓■ 改正送料 內地金參拾六錢 支・朝・臺 金六拾五錢
東京市牛込區箪笥町三十一番地 オキシヘーラー發賣所 商會 電話番町三〇七・振替東京四六八九一・二七七二一番

桃谷研究所試驗創製
美顔ユーマー

■ばら色……の鮮やかに
美しい……顔色と美顔ユーマー
▲第一回の使用……ユーマーを唯の一度お用ひになるだけでも、其の一日の顔色の美しさ、氣持の好さは何とも申されません。ユーマーのこの作用は、どなたにもよく分りそしてお氣に召されます。
▲二回、三回、四回……度重なるにつれユーマーは彌々巧妙の作用を現します。皮膚が軟やかに肌理が整ひ、いつ見ても見るから氣持のよい、鮮かに美しい顔色は、誠に美しさの頂上で御座います。
▲日燒止と化粧下……この外にも、ユーマーが化粧下として此上なく好い事、及び日燒けを防ぐ効用と荒れを防ぐ効用の優れてゐる事は、お用ひになつた方々の御承知の事で御座います。ユーマーはこれで一層重寶なものとなつて居ります。

光榮ある御化粧料三十六種の内

汽車發着 [illegible]

京城日報

第五版

THE KEIJO NIPPO　大正八年[illegible]月十一日　(金曜日)　第四千二百三十二號　(一)

京城日報

日本の將來(下)

恐怖的呪咀に對する

今より七百年前、平家の一門[illegible]を極めたるの時に當り、[illegible]にあ[illegible]皆せしめたる如く、十九世紀以後の世界は白人の世界也。異人種は永久に奴隷の地位に甘んぜざるべからずとの妄念が、彼等白人の間に跋扈しつゝある今日に於て、日本が蹶興新進の後を以て、世界強國中に伍するなへ不思議の現象なるに、其國力の隆々たる、所謂東亞の覇者とし、動すれば彼れ白人跳梁をして一籌を輸せしめんとするの勢ひあるは、いよ／＼以て奇ッ怪千萬ならずとせず。されば是を日本の勢力が一歩伸びれば、それだけ彼等の猜忌を加ふること實に避くべからざる所にして、彼等は單に自國に於て日本人に壓迫を加ふるのみならず、支那に於て、西伯利に於て、屢變妙なる態度を示し、吾人をして其の都度不快の念を禁じ能はざらしめつゝあるは、現在の事實なり。此事實を以て將來を推すときは、日本の不評判は、年一年に高まるのみにして、國家的に社會的に、殆ど孤立せざるべからざるの極處に到達せんことを恐る。

然れども列國の今日我に對して恐怖的猜忌の目を張る所以のものは、我邦の眞相を看破し、我國民の眞思想を剖析し、沈思熟考の上に決したる態度にあらずして、漫然として心中に描き出したる幻影にあらざれば、則ち一種獨斷にする所ある報道に誤られたるものにして、其根柢は左程に深きものならざるが故に、我にして少しく努むる所あらんか、其の誤謬を一掃する容易なるやも知るべからず。

然るに我國民の性質として、由來自己吹聽を爲し、或は事毎に進みて辯明を與ふるを好まず、大抵の場合には沈默を守り、自然の氷釋を待つと云ふ風なるが故に、長年月の間にて或ひは其利に浴するを得べきも、所謂言論時代の今日にありて、之れがために受くる所の不利益に少からず。近き例を取りて之をいへば、過般朝鮮に起りたる例の萬歲騷動に就いて、米國邊に傳へられたる報道の、杜撰濫浪なるはいふまでもなく、針小棒大、甚だしきは敵國に於ける獨逸徒の虐殺、土耳其に於ける基督敎徒迫害同樣の報を爲せるものあり、有識者は勿論之れを信ぜざりしならんも、一般俗人間には、日本人の評判を一層惡からしめたるは、顯然たる事實なり。而も我當局は之に對して、何等の打消をも爲さず、又事實の辯明[illegible]したる如き、[illegible]りに時代を超越せる、高踏的態度ならずとせず。神經過敏の外交は、いふまでもなく大國の襟度ならずと雖も、相當の時機、必要の場合に於いて所謂プロパガンダを行ふも亦一策の妙用ならずとせんや。況んや歐米人は[illegible]御殿の女中にあらず、苟くも識見ありて、我が邦の事情に通曉するの士は、我が現に受けつゝある冤罪に對し、同情の念を寄するもの決して少からず、我努力の如何に因りては、進みて助力を與ふるを辭せざるもの、決して少きにあらざるをや。

日本の將來の洋々として[illegible]の如くなるは、吾人能く之を知れり。吾人の行動は公明正大にして、且つ進取の勇氣に富まざるべからず、外間の不評判などに氣兼して、自ら退嬰畏縮するの卑怯を許さずと雖も、現在嫌忌の裡に身を置く以上は、亦自ら省みて謙抑し、務めて他の誤解を避くる所なかるべからず。此の如くにして猶我頭上を壓する妖雲を拂ひ得ずとせば、是れ吾人の罪にあらず、吾人は宜しく別に處する所なかるべからざるなり。吾人は呪はれたる獨逸の末路を悲しむ。獨逸にして今少しく自制心あらんには[illegible]如き慘憺たる破滅に陷[illegible]なるべし。吾人豈に[illegible]倣らふべけんや。[illegible]は、落語家がいふ蝉[illegible]して、早晚魚市[illegible]なる死[illegible]れず。吾人は只宜しく平和の犯[illegible]を被り、人道の鎧を着正義の劍を提げ、勇猛精進すべきのみ。吾人の將來は世界に在り。然らずば亡滅のみ。

大戰の總勘定(一)

賀田直治

世界を震撼したる、大戰五年の講和が、幾多の波瀾を乗り越えて、調印の吉報を齎らすに至つたのは、四海同風歡喜抃舞を禁じ能はざる所である。併し其間吾人は、周到に且仔細に、其原因及び結果に就きて、研究し、將來の趨勢を觀測する等、所謂大戰の總勘定をなして見るの要があらう。戰爭に就き之が原因及び經過の要を摘記すれば、

(一)民族競爭の一現象なる事
スラーブと日耳曼兩人種の競爭より發し、世界各民族の參加し、各勢力競爭の眞劍勝負となりたる事。

(二)經濟競爭の一現象なる事
獨逸の熱望する植民地並に工業販路及び原料勢力範圍の獲得及び鐵石炭の産地爭奪の熱望が原因となり、之に對する防衞が聯合國を結束せしめ、遂に徹底的獨逸を破壞せんとするに至れる事。

(三)汎獨政策に對する聯合國の戒及び防衞。
獨逸の汎獨政策は中歐よりバルカン半島を貫きて波斯に入り、中央亞細亞、亞米利加、露西亞、東亞に勢力を布くに在り。

(四)科學の進歩(兵機、火藥、潜航艇、飛行機其他)が戰爭の働きを强烈ならしめたる事

(五)國家興亡に關する因果律の發現。
強くも自我的に傲慢なる獨逸は大局的に脫線し、又隘路を崩壞するに利用したる過激思想が、獨逸最後の國內蜂起に勢力を與へたる事

(六)國民性の平時消磨しあるもの、イザと云ふ場合に有力に發揮する事。
結局國民性の優劣は非常時の競爭に大影響ある事。

(七)正義人道の維持、民本主義の確立、軍國主義の打破乃至官僚主義の破壞等の御題目が盛んに宣傳せられ共鳴せられて、士氣を勵ましたる事。

(八)國民生活、更に適切に云へば食糧問題が戰爭の死命を制せる事。

(九)戰爭は軍人のみの戰爭にあらず、國民の戰爭にして特に農民、職工並に婦人の殊功を認むべき事。

金剛山スケッチ(六) 萬物相

古賀祐雄

內山長安寺を發し溫井里に向ふ御洞に白雲中を乗て行く事二里、溫井嶺の險を越して萬物相の巨巖に到る。萬物相は分ちて舊、新及び奥となす。舊萬物相は奇岩怪石の路傍に屹立し三仙岩鼎立の形を成す。更に下つて萬佛洞の深谷を擧ち、右に絶壁を道へば奥萬佛像となり、左すれば、新萬物相となる。何れも奇岩、怪石、々峰屹立し或は樓閣の如く或は怪獸の如く天地萬物の相を象り右柄左峨に追なし、新、奥共に日本海を遠望して天に接するを見るの壯人を留めて還るを許さざるべし

錬膽錄

千利休

三笑生

◇千利休と云へば、茶道の祖として、一般に知られて居ることは、人の能く知る所である。

◇豐太閤が、始めて利休を召して、茶道の要を問ふと、利休は『茶は禪と同じく、また膽力を錬るものでござる』と答へた。太閤は、其の言を諒として、早速茶を立てさした。

◇そこで豐太閤は、利休はどれ程の膽力があるか、一つ試して見やうと、利休が、襖を開け、茶器を取つて、靜かに室內に入り、將に手前に取り掛からんとする時、太閤は、自ら大身の槍を揮つて、唐突に利休の胸先に突き出した。然るに利休は、神色動かず、進退嫻雅、式の如く茶を立てた。太閤は[illegible]に感心[illegible]それより心を傾けて茶道を學び、日夕利休を其の側に侍らすやうになつた。

◇利休は、小田原の役にも、朝鮮の役にも、皆軍中に從つて、所謂英雄閑日月の樂みを添へたが、軍中に在る時は、單に茶道の宗匠ではなく、甲冑に身を堅め、一兵士を以て自ら任じ、また相當の功績もあつたと云ふことである

◇茶道を以て、一の末技と見たり、或は唯に風流とのみ思ふては、眞の茶味を知ることが出來まいと思ふ。茶道が、既に禪樹から傳へられたことに就て見ても『茶道は膽力を錬るもの』との眞意を味はふべきである。

有樂町より

東京支局

▲柏陰將軍の[illegible]の病因は熱のあるのに閲兵式をやつたからださうな言ふ、ここで不拝謁の[illegible]石式を擲却してあるが將軍の朝鮮時代にも却々振つた話しがある▲其當時寺內伯が政務を見ることを職制大小の事を吐言で劍飛ばしたのは有名なものだが各部長官も之れには一齎りもなく縮み上つて浮足立つたこころをお目に掛けたものだ、こころが將軍の叱言の受け振りだけは少し毛並が異つてゐた▲將軍は愈々大雷鳴と觀念すると直立不動の姿勢で下腹をウンと突き出し瞑目一番無念無想の行に入つて十分でも廿分でも形を崩さない▲一應鳴止むと悠々と佩劍をがちやつかせて何處を風が吹くかといふ顏で歸つて來るので▲將軍が何の叱言を食てたかを讀む可く研究してゐる總督部の連中も遂に其間の消息を觀測することが出來なかつたさうな▲少くともあの點丈は偉いと感心してゐる人がある

偶成

神谷春潮

殘雪漸消麥芽青。春禽百囀和孤鈴。仁風遍處花爭發。淑氣生邊草亦馨。已聽農歌來綠野。又看歡舞起紅亭。隣翁不識乾坤改。

寫意適切、措辭穩當、得調諡之體、玄洞妄批

[illegible]氣壓は七百五[illegible]年に比し一耗六年に[illegible]最大速度は却つて創業以來四十五年新月雨に際しては一〇三耗九[illegible]五日の分と共に最低を示したり[illegible]

本紙定價 一部金四錢▲一箇月前金七十五錢▲郵税[illegible]▲六箇月前金[illegible]▲壹箇年同[illegible]▲郵券代用二割増

廣告料金 五號十四字詰一行一圓五十錢▲特別[illegible]

編輯兼發行人 奥田直毅　印刷人 小川三之介

發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社 電話長六千九番 一長六千九〇番 振替京城三〇三番

キリンビール

中元暑中の御進物は明治屋の

洋酒洋食料品洋菓子

商品券

弊店發行の商品券は左記の本支店共通に相成居候に付何れの店にても營業品は何品に不拘御不便無く御引換可申上候殊に內地へ御呈送には最も御便利に御座候

東京、橫濱、名古屋、京都、大阪、神戶、金澤、門司、福岡

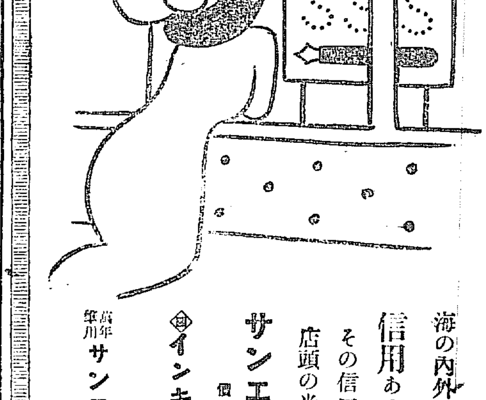
京城本町壹丁目

宮內省御用達 明治屋京城支店 電話二二二番 一七二二番

洋食器化粧品舶來煙草

布引清涼飲料水

SSS サンエス ←萬年筆→



海の內外を問はず信用ある文具店ならばその信用の標幟として店頭の光彩となすものは

サンエス萬年筆 價額圓八拾錢より拾圓迄

◎インキは萬年筆と共に絶對優良の譽れある

萬年筆用サンエス・インキ 金參拾錢

關西代理店 大阪東區瓦町 澤井幸助商店

ABC引の嘆矣！

28版 ローマ字でひく國語辭典

文學博士上田萬年先生著

袖珍一五〇〇頁◎定價壹圓八拾錢.税十二錢

僅々二十餘のローマ字さへ知れば毫も假名遣の煩勞なし。而も所要の語を檢出し得て便利比なし。最も進歩的の文明的の國語辭典として紳士、學生諸君の和文英譯に加ふべき要語詞に英語を添へ附したれば英文和譯の參考とし[illegible]中學生の一齊に唱道する所なり。

內容見本進呈(往復葉書申込次第)

東京神田 富山房(振替一〇五番)

新刊

侯爵大隈重信述幷序

世界大戰以來

三六判布製 箱入頒本 紙數九百頁 定價貳圓卅錢 送料十二錢

世界改造期來れり世界の一切の問題は此大戰を期として一大廻轉を爲しつゝあり。大隈老侯の[illegible]靈腦は本書に於て此等の問題に對し明快なる論斷を下せり

本書は開戰以來休戰迄の間に、侯の公にせる長短論四十二篇を收めたる者、其大半は[illegible]

發行所 東京牛込市ヶ谷町七十二番地 大觀社 電話番町四八四三番 振替東京四〇九五六

大賣捌 東京堂 上田屋 東海堂 北隆館 良明堂 至誠堂

法人登記公告

[illegible]合名會社[illegible]登記事項中變更[illegible]右大正八年七月八日登記

京城地方法院水原支廳

商業登記公告

一、合名會社變更登記 錯誤ニ因リ本店所在地ヲ左ノ通リ更正ス 大阪府堺市九間町西一丁目拾九番[illegible]右大正八年七月八日登記

京城地方法院仁川支廳

七百圓懸賞 俳句大募集

今や我俳界は新舊兩派雜然として過度期にあり此際全國の好俳家に囑して現代俳句大鑑を刊行せんとす投吟者には右書籍を無代配布す投吟の規定及懸賞法の詳細はハガキで申込次第送る東京赤坂町六十一番地 俳文社

開平炭販賣開始

拜啓今回南滿洲鐵道株式會社と協議を就け弊社特約の開平炭を同社に託し撫順炭と同樣の販賣方法のもとに朝鮮一般に極力販路の擴張を計ることに決定致候豐富なる供給力強大なる火力及び價格の低廉はボイラー用又は家庭用として無上の經濟的優良品たるに適し撫順炭の供給薄き現時の朝鮮に在つては無二の代用品として御推撰申度候幸に今は御契約の好時期に候間御引立御注文奉懇願候

東京市京橋區銀座三丁目一七

株式會社 松昌洋行

京城黃金町一丁目六〇

松昌洋行京城假出張所 電話長一七七五番

拜啓松昌洋行特約の開平炭を今回同洋行と協議の上弊社にて取扱ふことゝ相成左記特約店にて販賣爲致候間撫順炭同樣御眷顧御用命被下度奉希上候

京城南大門通五丁目

滿鐵鑛業部販賣課 京城出張所 電話長一七七〇 九七八番 貯炭場 龍山 二〇三番

特約店

京城南大門通一丁目 三國商會 電話長九〇〇 三〇〇二番

京城南大門通三丁目 泉商會 電話長二九〇番

京城黃金町三丁目 西村商會 電話二〇三〇 九二〇番

仁川海岸町 野口商會 電話長一七二番

對墺條約調印 (訓電)

支那政府は八日閣議の結果に基き陸徵祥氏に對墺講和條約に調印せよと訓電せり(北京電報)

不調印方策未定 意見陳述訓電と未回答

北京政府は調印拒絶の報に接するや詳細の理由報告及び今後の方針等に就き支那委員に對し意見の陳述を訓電せるも未だ委員より回答なき爲め七日更に督促せり尙佛人顧問トルモン氏は外交上の意見を提出し調印を建議せるが政府としては如何なる方策を執るや今の所決定せず結局時日を經過し不調印の儘に近くやも測られずと(北京電報)

ス團益々跳梁 罷業繼續=市民に武器分配

伯林に於ては同盟罷業依然として繼續し夜の暗黑は益スパルタカス團の跳梁に便なるが如く殊に共產黨の活動の中心はチューリンゲンにてフール造兵廠は最近某無名の團體に銃器彈藥等を滿載せる數輛の自動貨車を引渡したるが是等の武器は漢堡及び伯林近傍に隱匿せる形跡あり現に伯林市街に於てスパルタカス團の手により市民に武器の分配せらるゝを目擊せり然れどもハーゼカウスキーベルスタイン等は流血を以て政權を奪取するに反對を表しつゝあり而してハーゼは確乎たる態度をせざるに反し國防大臣ノスケ氏の態度は隆々たるものあり軍人派の如きは既にノスケ氏を執政官と認めざるほどなり(倫敦電報)

黑國に叛亂起る

伯爾尼よりの報道によれば黑山國南部はセルビヤ軍の占領に對して叛亂を起し各所に戰鬪進捗しつゝありと(巴里電報)

デニキン軍の捷報

オムスク軍公表=デニキン將軍の軍隊はハクコイを占領し尙全小露、オロネージ、ルルスクより莫斯科を威嚇しつゝあり附近の農民も全く反過激派化し特に小露は全部過激派に敵對行爲を執りつゝあり又南露地方農民は喜びて軍務に服しつゝあれば近くデニキン軍は兵力倍加すべし(哈爾賓電報)

孟軍戰備全く成る 事態刻々險惡を加ふ

孟氏の戰備益々加はり吉林第一師長高士賓中將總司令官となり第三混成旅步兵第一團長高峻峰中佐攻擊司令官第一混成旅第一團長皷明大佐副司令官として奉天軍に抗する事となり高攻擊司令官は既に八日來長直ちに南嶺に入り吉林軍の勢威大に昂る(東京特電)

我居留民保護策協議

十日午後一時より長春領事館に警察署長、守備隊長、憲兵分隊長其他參集萬一の際執る可き居留民保護其他の連絡に關し協議を遂げたり

應援の爲め警官到著

事態刻々險惡の度を加へつゝあるを以て長春警務署より其筋に對し應援警官の派遣を申請し十日警部補二名巡查二十名南方警務各署より來長せり尙形勢に依つては尙增派申請の筈なるが別方面にても亦既に○○準備を命ぜられ活動しつゝあり

商取引停止

其後孟氏配下の軍器運搬長春經由伊通、懷陽各地に輸送されつゝあるが吉林兵亦引續き長南嶺に宿營しつゝあり長春城內は表面未だ緊張せる氣分現はれざるも大商店中既に休業せる者あり取引又殆んど停止の狀態に在り其他附屬地に貴重金品を運び或は家族を避難せしめたる者少からず中には生命階級の者にて家族を南方に向け避難せしめたる者もあり又甚だ萌揺し居れり城內には現在約一千の兵駐屯せるのみなるが隨所にて往來の馬車其他より盛んに馬匹を徵發して各方面に送りつゝある外別に特殊の軍事行動無きも南嶺(長春附屬地より約一里半)には約四千の兵あり其多くは天幕を張りて露營し國際客日外步哨線より一步も內部に入れしめず附近の警戒嚴重を極む

裴鎭守使孤立

裴鎭守使は從來旗色不鮮明なりしが爲め夙に孟氏の注目を受けつゝありしが事局切迫と共に吉林兵の爲め殆んど監禁同樣の狀態となり張氏側にても全く同氏が奉天軍に內應し居るに非ざれば之に對する保護の手段に出でず全く孤立の悲境に陷り居れり士卒少壯者は裴氏の態度を憎む事甚だしく中には同氏を馘首して戰陣の血祭に擧げんと云ふ如き過激の言を爲すあるも孟氏は該一人如何の態度に出づるも敢て痛痒を感ぜずと言ひ居れり(長春特電)

和平會議再開か

支那は國內の輿論和議に傾き南北當局者の意見接近し上海和平會議近く開會の希望あり北京政府は稍く樂觀し來れり(北京電報)

佛國巡洋艦來らん 我艦隊訪問の好意に酬ひん爲め

佛國は講和祝賀と我艦隊が曩に地中海より凱旋の途次特に佛國を訪問せる好意に酬ひ日佛將來の親交增進の爲め同國巡洋艦を我國に派遣する事となり同艦は來月十三日頃神戶著二十五六日頃橫濱に回航十八日間滯在の筈なりと(東京特電)

南洋廳設置決定

帝國政府は講和條約に據り我管理に移されたる南洋諸島の行政事務を執る可く今回南洋廳を設置する事に決定し目下法政局にて起案中なりと(東京特電)

總督參內 委曲伏奏

長谷川總督は十日午前十時卅分參內御座所に於て天皇陛下に拜謁仰付けられ天機奉伺の後朝鮮騷擾勃起以來の狀況並に施政其他朝鮮の現狀に就き委曲伏奏し畢りて皇后陛下の御機嫌を奉伺したるが、畏き邊にては總督御慰勞の思召にて葡萄酒一荷香魚一籠を下賜せられたる由拜承す尙總督は朝鮮より携へ來れる美術品等の獻上手續きを了したりと傳へらる(東京特電)

優渥なる勅語を賜ふ 陸相其他に

聖上陛下には十日午前十一時田中陸相、上原參謀總長、加藤海相、島村軍令部長を宮中に御召の上左の優渥なる勅語を賜りたり(東京特電)

勅語

朕惟フニ獨逸ト開戰以來卿等帷幄ニ參畫シ各機關ノ經營宜シキニ適シ以テ朕カ統率セル陸海軍交戰ノ目的ヲ達シタリ朕甚タ是ヲ嘉ス

板垣伯重態

板垣退助伯は氣管支加答兒より肺炎を併發し體溫三十九度八分に上り目下頗る重態なりと(東京)

通貨收縮策

政府は通貨收縮の一手段として七千萬圓乃至一億萬圓の公債を發行するに決定せるが發行期日は七月末なるべし(東京特電)

下關砂糖昂騰

下關市場の砂糖相場は十日も引續き高値を示せり(下關特電)

大連苦力滿鐵直營か 相生氏苦力不供給申出

大連埠頭荷役及び碇港に要する苦力一日約九千名乃至一萬人は明治四十三年以來福昌公司相生由太郎氏の手により獨占事業として一手に其供給を引受け相生氏は之により數百萬圓の富を作りたる位なるが近來山東出稼苦力の減少と勞銀の騰貴とに由り經營困難となり且つ近來埠頭荷役作業の遊部より延いて相生氏が利益獨斷の結果大連港の荷役に支障を生ずるとの批難の聲昂まりたるを以て相生氏は八日中西滿鐵副社長を訪ひ今回斷然苦力供給を辭する旨を述べたるを以て中西副社長も他の問題と異なり一萬人近き苦力の供給問題なれば重大事件として重役會議を開きたるが相生氏とも協議の上多分滿鐵にて直營する事となる可しと(大連特電)

製鐵界の前途 恢復望あり

昨夏五百圓以上に騰貴したる銑鐵は休戰以來其暴落の甚だしく昨今の市場百二十圓見當を唱ふるに至れり而して之が生產費を見るに鐵鑛は昨年四十圓內外を唱へたるも

運賃低落

のため五十五パーセント物目下十五圓見當に低落したるが一噸の銑鐵を精鍊するに二噸の鐵鑛石を要すべく即ち卅圓なり此外鐵鑛石精鍊に要する石炭は一噸三分內外にして之は一等炭なれば一噸五十圓として精鍊用石炭は六十五圓內外更に工費雜費十五圓配合材料たる滿俺鐵石灰石等にて五圓と見積る時は現在に於ける銑鐵一噸の生產費は百十五圓見當なり然るに我銑鐵市價は現在の如く百二十圓見當なれば製鐵業は依然として困難なる事業と云ふの外なかるべく、現に從來操業中の熔鑛爐中或は中止する者あり又建設中の者にして突然建設中止を見るに至れる者もあり即ち三菱兼二浦製鐵所は從來百五十噸熔鑛爐二基を操業せしも目下一基操業中止し又釜石製鐵會社も

百二十噸

熔鑛爐一基の操業を中止し更に北海道製鐵會社にては建設中の百噸熔鑛爐一基の建設を中止せり其の他日本鋼管會社のスポンヂ鐵は最近再び操業を開始するに至れるも一時は矢張操業を中止したるが操業を繼續せる製鐵會社と雖もその產額は大に減少すべく銑鐵製造に於ては如斯の如き結果を來せるは眞に止むを得ざる所なり次に殆ど操業の中止を見るに至れるは其中再製銑鐵業なりとす鋼鐵の價の暴騰に從ひ一時再製銑鐵一噸百二十圓を唱へし時に於ては一噸にて五七十圓の利益あり相當の有利事業なりしも一號銑狀にては百廿圓內外に過ぎざる現狀にては製鋼業者が再製銑鐵の如きものを使用するものなきは當然なり

現に關田川鐵鐵、大崎製鐵、日本製鐵等の諸會社は何れも再製銑鐵の操業を中止し一部分の鍛造業に轉業せる狀態に在り以上は銑鐵精鍊業並に製鐵の如き鐵材製造業は如何なるやと云ふに是を鐵鋼に就て見るに昨夏十七八圓を唱へたるも今春一二月頃鐵價の不況時代に於ては一時四圓七八十錢の安値を示すに至りしが目下七圓五十錢內外に引返したれば即ち一噸にては二百圓

銑鐵一噸

百二十圓として一噸の鐵材を精鍊するには丁度及び石炭一噸として優に五十圓を要すべく即ち約七十圓なるが一噸の製品を精鍊するには一割の損製品を要すべければ、即ち百九十圓見當となるべく時價二百圓にては殆ど利益を見る能はざるも此の原料銑鐵に對しては二三割當の鑛山屑一噸三四十圓を混入すべければ昨今の相場にては五十錢見當にては可成利益を得べき事業なるべく日本鋼管會社の如きが最近鐵材の生產力を恢復せるは鐵價の引返しに依るものなるべきも其他の鋼材會社にては其の遲延工場は未だ操業開始の運びに至らずと(終)

西伯利より歸りて 第十二師團長 大井中將談

西伯利も行つて見ると思い處ぢやアない今頃の氣候と來たら朝鮮と同じく寒くなく暑くなく鳥渡夏に近づいた春のやうだ酷暑中でも暑いといふのは日中だけで朝夕は極めて凉しいものだ然し

空氣は年中

乾燥して居るけれ共兵隊の衛生狀態は頗る良好だ我が十二師團と十四師團と交代して最早殆んど全部引揚げたといつても宜いが願はくば今少し彼地に居たかつたそれは十二師團の兵隊はもうすつかり彼地に馴れて來て今では不自由も感じてゐない程だから萬事の話等にも接觸して都合が宜い今十四師團の兵隊が馴れる迄には亦少くとも半歲の時日を要するだらう然し吾々の居た處は殆ど平穩だつたがまだ警備の要は充分ある今では

第十四師團

三三師團の二個師團に第十六師團の一部の兵が居て浦鹽よりハバロフスクの間二百里とハバロフスクよりブラゴエチエンスク迄の二百里それからブラゴエチエンスクより黑龍江州迄の二百里即ち都合六百里の間を警備してゐるそして浦鹽ハバロフスク及びブラゴエチエンスクに中央部といふのを置きて統率に任じてゐる其他聯合諸國の軍隊も相變らず警備の任に當つてはゐるがそれ等はそれ等で各々受持ちが定めてある然し過激派は

殆んど鎭滅

せられた樣なものゝまだ一寸の油斷も出來ない少しでも油斷しやうものならドロンとやつて來る其のやり口といつたら所は多く警備の手の及ばない所から何方がない彼等は通り鳥合の土民の間では思つてゐるが時々谷又は森林等に潛んでゐて武器等は捨てゝ素知らぬ顏をしてゐるが

必要に應じ

て武器を把り襲擊を企てるのだから……それらも皆過激派の幹部の指導に依るものであるが恐く土民ではなくて純然たる過激派の分子だそして其の經費等も誰がなる事は知らないが歐露の過激派本部と連絡をつけて一部の者は用を貰つてゐるらしいが其の大部分は所謂掠奪だねエ先づ今の處露軍の最も彼等の出沒す所は所ら好い過激派掃蕩といへば容易に言ひ得るが事實は

決して容易

ではないなかなか骨の折れるものさ十一箇月の出征に我が十二師團の犧牲者は戰死者五百名、負傷者三百五十名都合八百五十名といふ大多數に及んでゐるが是れに對する敵の死傷は迚も迚も比較にはならない然し田中大隊の苦戰等は確かに慘たるものだつた元來世間では西伯利遠征を無意義の樣に言ふものがあるが決して無意義じやアないぞ

皇軍の働く

處いかで意義が無くて何としやうぞ昨年の十一月に黑龍江に於て押收した居る船舶は殆んど百隻に及んで居るが是等は悉く過激派が良家のものを掠奪したものだから夫々其の持主を搜索して返還してゐる次第だが今の處殘留八隻を以てゼーヤ河の警備に任じてゐる一時は我が軍人と聯合諸國の軍人とが時折衝突したといふ樣な事が屢々しく噂されてゐたが是等は俺の出先に於ける一寸した間違ひで今日の處然してそんな事は耳にさへしない

然も我軍中

に過激思想が宣傳されてゐて軍人の一部にも是れが爲めに感染してゐるものゝ樣な噂があるが甚だ以て怪しからぬ噂だ若し事實としたならば

過激思想に

感染した我輩に大責任はあるが決してそんな事實はない……そればかりかそんな事實がないのみか軍人は皆よく國家の爲めに義を泰山の重きに比して身は鴻毛より輕んじつゝ赤心を以て盡してゐるではないか實に嘆賞すべきものがあるに拘らず假にもそんな怪しからぬ……そんな事を口にすることは我が國民として有るまじき事であつて忠實なる我が軍隊に對しては餘りに慘酷な事だ決してそんな事のないといふ事を責任者たる我輩よりして斷言して置く若しも內地に於て過激思想に感染してゐるものがあつたら其の者は西伯利亞に遣つたならば其の者は過激派になるよ早速わかるであらう(東京支局)

錦江水電と東拓 =事業の前途如何=

錦江水電計畫

忠淸南道大田を距る約四里の沃川より二里程の錦江に發電所を設け此の好地位より東洋拓殖會社にては某方面よりの依賴もあり實測を行ひ略三千キロワットの電力を得る見込立ちし由にて目下右技術側に基づき一般中村精七郞、同長五郞、其他大田の二三有力家東拓系より前篤課長米山久策氏等發起人となり錦江水電株式會社の許可を其の筋に出願せしが會社の資本金は四百五十萬圓にして第一回拂込みは二百卅九萬圓となり居り右拂込みにて電力を大田及沃川の設備を了し電力を供給せんとするにあり

遞信當局

に曰く朝鮮の水電に就き關係方面を訪ふに地方は最も有利なるべし三千キロワットの發電設備を竪へその電力を如何に消化せしめんとする乎現在大田には工業らしき事業なく點燈用として安價の水電を以てするは頗る可なるもそれのみにては到底採算に合はず然も電力の需要は極めて少なからん之れ何等か電力需要方面の了解を要する所以なり然らずして安價の電力を供給し得る事とせば水の低きにつく如く事業も起るべしと見るは少なくとも計算として堅實を缺ぐべし

東拓當局

は曰く漢江水電が當局より許可を得前して經營有望なりとの見込み立たば同事業界のために之相當の株主並に盡力を辭せず唯錦江水電會社生低廉の動力を供給せば朝鮮紡織第二工場の如き必ず位置を大田にトすべしとの意想を以て事業計畫の進行を企圖する譯には行かず旁朝鮮紡織若くば其の會社にても可なり相當了解の上企業に暖を入れたきがそれには發電地を精細に測の上キロワット的の電力料金を確定するの必要あり何となれば電力料金の單位出ざれば工業會社との內交涉の如き不可能なればなり更に大田地方人士の熟考もあり近く相當の方法にて實測を行ひたしと考へ居れり云々

忠南道廳

に曰く大田の地方人士は地方繁榮策上東拓の積極的援助を求め要するに水電に依りて安價の動力を得れば事業は必ずや起るべし此の見地より夫々變更中なるが遞信局並に東拓の意向を許さゞる限り到底事業の具體化は困難なるべきかと

支那不調印と列國傍觀 米國調停か

米國の態度

支那講和會議に於ける講和條約不調印と同時に之に關する聲明書を發表せるも其後右に關し聯合側最高會議が如何なる措置に出でたるかに就ては其筋にては何等入電無きより見れば之に對して五大國は支那全權の行動に對し傍觀的態度を持續するものと思料さる又北京公使團に於ては不調印の報に接すると同時に英國公使ジョルダン氏が支那當局に對し無條件調印の命令を在ヴェルサイユ支那全權に打電せる事情を質問せる以外何等照會す所なく從つて聯合諸國は孰れも今回の措置に對しては絕對傍觀的態度を支持せるものと云ふべし但し米國は將來本問題に付き或は調停的態度に出づべしと想像せられざるに非ず

上院の論議

蓋し現に米國上院に於ける共和黨議員中には今回の對獨講和會議に於て聯合諸國の支那に對する態度は公正なりと云ふを得ず即ち山東問題に就ては支那の希望を參酌し日本は獨逸より膠州灣租借權其他山東省に於ける各種利權を獨逸より繼承するの一事を承諾すると共に日本が之等利權を速かに支那に返附すべき保障を得ざるは講和條約の缺陷なりとの見解を有するもの少からず旁ウィルソン大統領歸國後、外交委員會に於ては本問題に付種々の論議之れ有るべく這は共和黨のウィルソン氏攻擊の一手段たるは明かなるも其結果、或は米國の山東問題に關する調停を馴致するに到るやも知るべからずと

釜山白米昂騰

正米追日上りの爲釜山一等白米一升小賣四十八錢となれるが昨年最高値段五十三錢に比すれば僅に五錢の差に過ぎずとて一般市民は注意を拂ひ居れり(釜山特電)

朝鮮關係株活躍 鮮銀・東拓・殖銀高

十日の東京取引所株は定期の不振に似ず朝鮮關係株の活動目覺しきものあり乃ち朝鮮銀行は前日一二百四十二圓臺に飛び三四圓となりしものも十日には七圓に昇騰し從來の高値八圓を摩せんとし新株も百五十六圓に上りて新値を出し又東拓親株九十一圓五十錢の株五十三圓にて何れも五六圓方殖銀は五十九圓五十錢に躍騰したるが鮮銀殖銀は業績樂觀に附資を含み居れるに似たり

辭令

七月四日附左の通り辭令ありたり

遞信技師 熊野惠賜 遞信局海員養成所長心得を命ず

人事消息

▲大田錫治氏(咸興軽便鐵道株式會社取締役)十日朝入城朝鮮ホテルへ
▲關本幸太郎氏(大田中學校長)十日夜入城京城ホテルへ

鳥瞰錄

『世間は案外眼のないもの』と銀行員だと云ふと誰でも相當に收入があつて中產階級に屬してるかに云ふが▲其實洋服細民で所謂無產階級に籍を置いてる者が可也居る▲無產階級とは無殘な階級のとで現に此我輩も其一人たるを失はぬ』と▲之れが餘人ならイザ知らず○○の呼ある商銀支配人豐田敬明君の言だから聊か恐縮する▲京城府の北村事務官は先達て、ハイカラの美髮を惜氣もなく刈棄て友人連をアッと云はした▲何で小さな汗疣に湯が入つて腫上つたので一時は丹毒でないかと心配した位だつた▲然るに今度は脚が腫上がつて立ち步きも悔になつたので目下休養中である▲今年は頭の天邊から足の先まで病氣したが何といふ惡い年ちやらうと事務官は毬栗頭を撫て居る

東京期米特電 十日後場 [illegible]

大阪株式 [illegible]

同新 一三四、一〇 一、〇〇安 十日後場 寄附 高値 安値 止め [illegible]

…と煽り上げしが戻りは目先利喰に仲買二十八錢と下押せしも… [illegible]

金剛山平康間自働車開始 [illegible] 京元線平康驛前 江北自働車商會 主 朴贊酪

農產の增收を欲せば種子の吟味を要す 寫眞入 種苗月報 此際無代進呈 東京市外大井町 東京農場事務所

第貳回決算報告 貸借對照表 朝鮮鑛床株式會社 [illegible]

京日案內
普通 一回前金 [illegible]

古本熱心高價買入 是非御試し下さい 電話三一九五番 ▲御報參下 本町二丁目 ▲群書堂

藥劑師求職 病院藥舖製藥所就職希望 姓名在社

▲集金外交員募集 [illegible] 長谷川町七八 京城酒醸會

寫眞技師助手入用 [illegible] 長春 藤阪寫眞館

事務員入用 [illegible] 吉市町十四番六二 近藤運送店

給仕を求む 身元確實にして十六才以上二十才以下 [illegible] 本町直接 川上洋行

結球白菜種子 [illegible] 京城電信局前 川上洋行

測量設計製圖請負 京城工務所 [illegible]

恩給立替 金は證書に拜借可致候 [illegible] 京城若草町 西村商會

門生入用 十五六歲 位二名 京城黃金町一丁目 岩田寫眞館 電話五十三番

外交及集金女募集 [illegible]

記者及女事務員各一名入用 希望者は午前中本人來談 京城旭町一ノ七一 大陸工商社

株式名義書換停止公告 來ル七月十二日ヨリ第二回定時株主總會終了迄株式名義書換ヲ停止ス 大正八年七月十日 株式會社 朝鮮殖產銀行

古本と古雜誌買入 [illegible]

問題の怪寫眞 愈々白熱點に達せり 第四回 七眞珠 全二十一卷の內第七八篇四卷 鐵の爪と姉妹篇世界的大冒險劇 僞眞珠……怒濤中の大格鬪……盲目の神像……魔の珈琲 ◎奇想天外彫像が不意に人を抱止めるの外なく愈々魔宮殿の扉は開かれ…して猛烈なる大冒險大活劇は益々其最大佳境に入れり

新派大悲劇 千鳥の唄 全六卷 落命可憐なる婦人の悲惱なる心理を描出し… 金色夜叉 俠艷錄 以上の大傑作品 山本、藤野、吾妻、衣笠一派出演

當る十一日より 公開入場料普通 大正館

日本一 無代進呈 貨殖の秘訣 貨殖成功の機會は平和後の株界一刻後れ千金の損 何人も安全に金儲し得らる大發見なり 內容御高覽を乞ふ 大阪北濱一ノ七 ▲七月號出來▲ 富の神は盲目の神 日本一時評 帝國に二大廢物 基督再臨 軍隊とデモクラシー 五十年後の住宅 脫線高橋男 歌劇の天下 あまりべの哀 貴婦人の行方 長編小說 かの女 田山花袋 南北社

◎工務所開設廣告 營業科目 ◎水利灌漑 ◎輕便鐵道 ◎水力電氣 ◎山林調查 ◎未墾地開拓 ◎地形測量 ◎干潟利用 ◎鑛山測量 ◎其他土木工事一切ノ設計測量製圖、及工事ノ監督ノ御依賴ニ應ス 京城府長谷川町五拾八番地(銀行集會所前) 松技工務所

金滓塚內科醫院 京城府貫鐵洞一一九番地 電話二四二四番

小學生體育問題（三）

夏は海濱か山林へ

規則的生活を訓練したい

學校組合議員 田中半四郎談

體育問題が一般社會で盛に論議されて實行期に入つてゐる今日朝鮮に於いても小學生の體育問題が云爲されるのは喜ぶべき事である自分は昨年から兒童の健康能率を增進する爲めには

家庭と學校

が聯絡を計り相共に體育保健並に衛生上に注意を拂ふのが肝要であると信じて、父兄會を組織し學校の教養先覺を圖つてゐる、勿論兒童の保健には衣食住共に相關聯し學校以外、家庭に於ける教育が多大の關係を有してゐる、過般も日出小學校で河野醫學士が育兒法講演をやつて兒童の食に對する父兄の智識を涵養した、かゝる事が一番よい事だと思つてゐる、體育に就て云へば圓滿的なもの個人的なものも適當でなければ……自分は特別な運動を課せず共

其儘に放棄

してゐるやうに見られる學校としては競技場其他の關係で小學生に野球をさせぬといふなら徹底的に止めさせたらよい若し現在の通りにすれば最つと野球に對して適當な指導を與へねばならぬ兒童なぞは兎もすると熱中し過ぎるのであり又指導監督者がなくて球儀にやるなら危險も伴ひ易いから是非之れは適當な指導がなければならぬと思ふ高等小學校なぞでは尊ら此競技に對し

注意と監督

とを以て兒童に行はせるが有利であるから競技とか對校試合とかが行はれても善惡の方法さへ講ずれば支障は無いと思ふ所の種の競技には教育職員自らが先頭になつて手となる事は缺くべからざる事である職員は職務が非常に多いにはあるが何とか繰合せて自ら指導に當つて貰ひたい、

日常百般の

諸動作に節度を用ゐてやるやうに訓練を與へれば體育上に多大の効果が有ると信じてゐる然し單に體育の點から云へば相撲野球庭球等は恐らく宜い、自分は昨年日出小學校に土俵を新設して相撲を推奬した所が其結果は頗る良好であつた、最近に各小學校の兒童が盛んに野球をやつてゐるやうであるが學校をしては之れを指導もせずに……校の庭を話さう、暑中休暇のごには是非兒童を風光明媚な海濱に連れて其處で新鮮な海濱の空氣に浴させると共に規則的生活の訓練をしたいと思つてゐる各學校の中には海濱よりも山林が其體質に適當してゐるものもあらうから山林學校もよい兎も角自分は此の點を今夏中に實行したいと考へてゐる、

繭一顆が金八厘

膨れ上つた農民の懷ろ

＝朝鮮蠶業の現況＝（五）

昨今の繭相場は朝鮮始まつて以來の高値で去月末日京畿道龍仁郡に於ける特等又昔は石百六十圓といふ新記錄を作つた位で、又昔は一升に二百二三十顆であるから一顆は實に七厘何毛かに當ることになる此の繭の値は素より

横濱や豐橋

に於ける生絲相場に伴れて上下するのであるが今年のやうに高いと朝鮮の農民の懷に潤す金額は大したものである今年假に産額を十五萬石と見積り石百二十圓に換算しても一千八百萬圓である。鮮婦人は勞せずに收入の多い蠶繭を輕く見てか玉繭や屑物を作り若くは繭を製するを嫌ふて可成價段の安い玉屑繭は賣り拂ひ、立派な精繭を幼稚な技術で手繰り

自家用に濆

す風があるので總督府では蠶家が各自利用して美しい絲を採り、……に繰するよりも寧ろ繭のまゝで販賣した方が利益が多いから各道をして賣却を奬勵して居る此の販賣にも二通りの方法がある自分で直接商人に賣りすのと郡廳や蠶繭組合の手を經て共同販賣に付けるのである共同販賣は郡廳で豫め日割を定め當日の絲價を參酌して豫定價格を定め一般の繭商人や蠶家に通知して入札せしめるのであるから其の價段も

市價通りに

賣るのであるが自分で直接繭商人に賣ると代金を引換にする代り詐欺される不利があるが共同販賣だと代金受授に日數と手數が掛かるので自家販賣を好む風がある此の如きも總額十二萬一千石中自家用として販賣せざりしもの四萬石を除き共同販賣は四萬五千餘石、自家販賣は三萬五千餘石に達して居る是等の蠶收入が如何に農家の經濟を助け又其收入金が

如何に利用

されつゝあるかに就いて昨年京畿道廳で調査した事がある其調査に據ると蠶繭賣上げ總額四十八萬四千九百八十二圓餘に對し新に家を建てた者があり結婚費に當てた者があり舊債償還に充用した者があり種々雜多であるが其費途は殆ど左の如くであつた

費目	金額（圓）	歩合
土地購入	二五、五三七	[illegible]
家屋建築	一六、一〇四	[illegible]
牛馬買入	四七、六七〇	[illegible]
負債償還	九二、四五三	[illegible]
稅金	三〇、六七九	[illegible]
貯金	三七、六六八	[illegible]
蠶業資金	五〇、九七八	[illegible]
普通農事	一五、八〇一	[illegible]
其他	六八、〇八八	[illegible]
合計	四八四、九八二	[illegible]

以上の如く最も多く支出されたのは普通農事の資金で次は負債返濟である肝腎の蠶業資金に用ひられたは

僅か一割餘

である是れが假令二割でも三割でも蠶業資金に充てらるゝ樣になつたならば蠶室の改造も出來やうし蠶の增進も大いに期待する事が出來るのである今年は昨年よりも收入は非常に增進して其の値も五六割方高く蠶家は著しく膨服して居る。何か方法を講じて其の收入のセメテ半分だけでも蠶業資金に投ぜしめたいものである。

產聲を

愈よ十三日に 龍山偕行社

子寶會誕生

龍山司令部師團司令部、鐵道に係る日報社子寶會は目下滿洲方面に出張中の淨法寺師團長の歸城を待ち愈よ來る十三日（日曜日）午前九時から產聲を舉げる事となつた、先づ當日はお伽講演會を開く事とし會場周圍には五彩の幟や……し會場には京日朝鮮の幟を交叉し會場内には紅紫黃白の

風船玉

を無數に飾り目も覺むる許りの裝飾に子供を悅ばしめ定刻宮地師團副官の開會の挨拶があつてから西伯利に從軍記者たりし本社龍山出張所長矢橋小蔭氏の從軍實談がある萬歳の聲に送られて……

天嶮な

兵聯隊の門司出帆の悲壯なる光景から烏蘇里の河谷數十里の天嶮を突破し更にハバロフスクの占領、それよりアムール艦隊全部の鹵獲の痛快事やら飛行機の威力偵察やら或は過激派の殘虐横暴さては露國少女アーシャの可憐なる物語りやら或はウルカン河の戰鬪に於ける將校の負けじ魂など

面白い

中に血あり淚あり或は手に汗を握らしめ或は笑せしめる右は皆な滿鐵の囑託に依り先頃南滿洲沿線各小學校生徒の爲めに講演し多大の教訓を與へたものにて是に依り……兒童の勘くない次丘分間休憩の後再び同氏のお伽噺があり大人も

子供も

他愛なく吹き出さしめる中に幾多の教訓は含まれてゐる右終つてから會場に飾つてある風船玉を兒童に頒ち偕行社外に出て宮地副官の號令の許に一時に風船玉を切つて放つこし兒童の向上を喚らしめ風船玉の高く大空に上る頃一同帝國の萬歳を三唱して散會する計劃であるさうな當日は龍山小學校生徒を始め生徒も多數參觀するさうの又來月は

鮮滿唱歌の作者 沼波文學士

苦心した鮮滿唱歌

『明太魚の讀み方さへ知らぬ自分には想像も出來なかつた』と 作者 沼波文學士語る

目下滿鮮漫遊中の鮮滿唱歌の作者文學士沼波瓊音氏は語る『一月中拓殖局から朝鮮、滿洲、臺灣、樺太及び其他の植民地を加へて都合五部に亘る唱歌を作る事を依賴されました、然も其の全部は

一箇月以内

にと云ふ話でしたから自分には到底お請が出來ませんとお斷りしたが是非にと云ふので作る事に決心した然し好い加減に作る譯にも行かなかつた、文部省に巡遊を願ひ出た所が年度變りの關係で出られず止むなく文部省と拓殖局から與へられた鐵道案內や滿蒙案內等を參考として頭の中に各地を幻に描いて作つたのです、朝鮮に就ては明太魚の

讀み方さへ

知らぬ位であるから想像するにも困難でした形らは知れても氣分とか色の感じとかは如何しても判らぬ形らの上から大膽に作つた、出來上ると同時に恰度貴社の東京支局から話もあつたし大々土地に送つて指教を仰ぐ事にしました、勿論未定稿で其評判は餘り好くなかつたが又參考になつた點も尠くなかつた、是は何れ自分が巡遊を終ると共に

完全に訂正

する考へである今日（十日）は總督府の藤瀨參事官の案內で京城を見物しましたが成可く朝鮮の民情に接する考へで食事の如きも鮮料理ばかり今日の晝食も酒幕で濟ましたやうな始末です京城に著してからは鮮人に對して深い同情と理解が出來將來とも倚ほ助けて行けると考へました、一番氣に入つたのは其服裝で淡い色や

雅致ある姿

や婦人には氣品に富んで居ると思ひました、鮮人は飽迄此の優雅な服裝を減茶苦茶にして了ひたくないものである、昨今東京などでは女學生の間に服裝問題が矢釜しいが私は朝鮮婦人の服裝を見て、その服裝を幾分か內地化したら理想的なものが出來るだらうと思ひました、兎も角內地で考へて居た事はドン〳〵

裏切られて

鮮人、親しむべき鮮人である事を理解する事が出來たのは全く豫期せざる儲け物だと思つて居ます』云々、尚氏は十一日仁川に赴き直に引き返して來て南鮮方面を巡遊（本月中）する豫定だとぞ

入長節

を期し、朝早く……南山頂上に登つて東に拜して陛下の聖壽の萬歳を三唱してから……

遠征行（中）

海に驚く

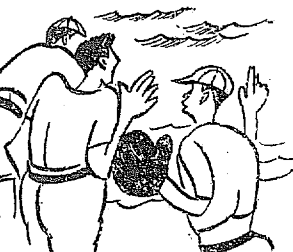
一記者

聲援團の副團長格である山添怒牛將軍は停車場にゐる間から正宗入りの魔法瓶を大切相に胸の前にブラ下げて獨りで太白を傾けて居たが食堂車に入る時分には最う中味がなくなつて瓶だけがブラ〳〵してゐた食堂車の麥酒で大分に御機嫌になつた怒牛將軍『給仕！酒を持つて來い今晩は此處で飲み明かすんだ』すると可愛らしい給仕さんが『食堂車は大田迄ですよ』怒牛將軍他送

聞かぬ

振りで頑張つてゐたが一人減り二人減り終には怒牛一人となつたのでブツ〳〵ブツ〳〵云ひながら魔法瓶をブラ〳〵させて出て行く後から給仕が『漸く特種部落を追出した』は口が惡い〳〵 借て一同が眼を覺した頃には雨は全く歇んで暗雲が横飛に飛んで居た、大邱迄出迎へた本社の釜山支局長は頻りに『ナーニ大丈夫です』と力んで居る釜山鎭あたりから……

工俱樂部に行く、一度では運び切れないので『選手が先きだ』と應急に怒鳴り出し、牧山團長も……自動車に收まり返へつて居たのは滑稽であつた、朝飯は汽車辨當なので一同『釜山は海濱だのに……は怪しからぬ』と辨當を睨んで突つ……



聲援歌

を公式に合唱する『ララ、ラ、ラ、ヒップ、ヒップ、ヒップ、ヒップ……』驛前から自動車で……原が眼前に展開すると一同は大喜び山添京造が例の魔法瓶を胸の前にブラ下げて躍り出す早速車中で練習したての……聲援團は朝新の三島翁が……酒の仕入れでもう氣炎を上げる、選手諸は無聊に困りはユニホーム姿になつたが其の外四五名は南濱の

波打際

に出る、そして太古から謎のやうに押寄せては碎くる怒濤との大自然の營みに見入つて感心して仕舞ふ、殊に……などは……で海を見なかつた事と無いから、其の感じ方も非常で……

騷擾全く鎭靜

各地の騷擾は既に全く鎭定し秩序舊に復し四民其堵に安んずるに至れるが唯當局官憲に於ては今尚不逞漢の陰謀畫策に對し嚴戒中なるが彼等不良分子の策源たる觀ありし市內中等程度以上の各學校は去る一日以來期日を早めて暑中休暇に入りたる爲め學生は大々歸鄕せるより又不穩の模樣なく表面全く鎭靜に歸せるが尚今後一、二不逞漢の沒するとも最早如何ともすべからず尚地方在住鮮人生の……京城に來り……に傳ふるものあるも之跡なしとのことなり

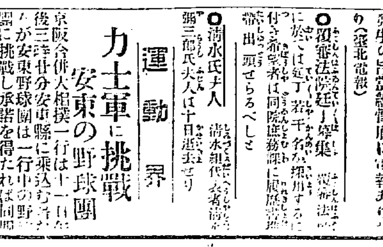
不逞漢徘徊

時局を種に詐欺 頑迷なる上海假政府の辭令を種に地方を徘徊し富豪を訪ふて金を詐取せんとする不逞の鮮人あり其の云ふ處に依れば其の派の地方に各地方官廳、郡を選定せんとも爲にし旅費を提供せよと唱へしたれば之を提供するものありとのことなるが斷る事は斯く笑止千萬のことにて各自に其の詐欺の罠に陷らざる樣を要なり

美人投身す

七日午後下關發京城行の關釜連絡船新羅丸に乘り込みたる二等客の中に山口縣厚狹郡須惠村豐田たかこと三十八は仁川……に住む者にして釜山に著くも下船に際し其の姿見えず事務長等取調べたる結果八日午前一時頃……人の姿を船內に認めたる者あるも其後消息不明にて多分投身したるものならんと推定し……

貯金ポスター



遞信省が今度新に貯金獎勵の目的で案出したポスターは石版三度刷りの頗る美麗なもので一枚毎に懸賞で募集した貯金標語を記入し夫に相應した意匠が凝らしてある遞信局の矢野通信課長が持つて居たのを一寸失敬して此通り

男女七名溺死

道廳の今回の豪雨に際し忠清南道堤川郡錦城面鮮人男女七名の堤防保護從事中溺死者ありたる事實見されたり但し溺死の日時は全く不明との事なり

漢江減す

漢江は天候恢復に從ひ漸次減水し十日に至りては殆んど平水に復せる由なり

又候殖えた明巢覘ひ

被害も夥し

京城にては暫く明巢覘ひの跡を斷ち人皆安心して油斷したから昨今非常に增加して續々被害がある其筋にては目下嚴重に捜索中であるが其手段は何れも同じく、大抵合鍵を使用してゐる時刻は正午から午後四時頃の間が多く而も犯人は官吏

獨身者を

目標として居る形跡がある最近永登浦では前科數犯の者が數名釋放されて出た……合鍵使用……巧みな賊人も現れたから各個自衛の道を講じ……

引上げ方

の參考とすべきうだ、何れの場合にも犯人は現場に足跡を印せざるは無く其形狀大小等足の特徴に依りハンドルや戶障子等に殘した指紋に依りて……檢擧する事も多いから警察官吏の臨檢を仰ぐ迄其儘にして置くが宜しい

膨湖島に 虎疫發生

八日膨湖島に虎列拉患者十二發生の旨當總督府に電報あり（臺北電報）

○覆審法院廷丁募集 覆審法院にては廷丁若干名を採用するにつき希望者は同院庶務課に履歷書持參出頭せらるべしと

○清水氏夫人 清水組代表者清水……三郎氏夫人は十日逝去せり

運動界

力士軍に挑戰 安東の野球團

京阪合併大相撲一行は十一日午後三時廿分安東縣に乘込む予定なるが安東野球團は一行中の野球者に挑戰し承諾を得たれば同日……時より小學校グラウンドにて挑戰を試む可く安東側にては必勝を期せんと應援團旗を組織し準備をさ〳〵怠りなし相撲以上の見物なる可し（安東特電）

演藝

▼大正館 十一日より……
▲喜樂館 十一日より……
▲歌舞伎座 （仁川）十日から……

購買入札 ……京畿道

就職 技工士 日本工科學校

最新刊 朝鮮圖書解題 鴨綠江林業誌 大阪屋號

家庭必須の常備藥
朝鮮總督府法定消毒劑
アイゼル
最も恐るべき肺結核、流行性感冒、チブス、コレラ其他種々なる傳染病の豫防に欠くべからざる本品は消毒力强大にして無比の防臭藥となり一般の皮膚病及切傷蛇傷火傷凍傷にも特効あり然かも無害無毒にして廉價なるが故に家庭に必須の常備藥なり
○本品は各地著名の藥店にて販賣す
○試驗報告書は御申越次第送呈す
宜壽堂 井上藥品部 京城、鍾路

創業明治卅貳年
新たに開業の御方又自轉車御營業の方八（要書留）
東京製自轉車に依て絕大なる信用を博し交通機關の公益を計り被下度候

自轉車卸商 杉野商店
東京神田末廣町
電話下谷八五一番
振替東京四八七七番
郵便私書函神田局四拾番
C.A. "DAIMILLION" TOKYO

GONOTHYL
淋病 內服藥 コンチール
極メテ合理的ニ創製セラレ最モ卓越セル治淋劑トシテ斯界ニ稱賛セラル
大阪市道修町 西村藥社

サッポロビール後援

當る十一日より特別大興行
▲世界的日本連續大寫眞▼
▲大阪毎日新聞連載講談▼
全拾壹編 貳拾貳卷の內八卷上場仕候

喜多川
◆第四篇 狐つき娘の卷 ◆第五篇 越後騷動の卷
◆第六篇 助さん角力の卷 ◆第七篇 牛盜人の卷
御覽料特に普通料金
壹等 四拾錢 貳等 貳拾錢 軍人學生各等半額
本町 喜樂館 電五九七番

サッポロビール後援

みだれ咲き

第八十四回　島山碧波作　森田久畫

龍雄は此の美人が同族河合子爵の令孃で名を蓮子と呼び、然も姉の操子とは學校時代には懇意の間柄と聽くと。

『さうで御座いますか、飛んだ好いお連れが出來て結構でしたさうして貴女樣は長く京城に行らつしやるのですか』

『お姉ね樣が京城の永樂町に居まして先日お産をなさつたので其のお喜びやらお見舞やらに參るのですが若樣は？』

『僕ですか』

龍雄は忽ち返答に詰つて頭を垂れたが、其の膝頭には露の玉がポロ／＼と散つた、其の時座敷の外に衣摺れの音がすると。

『一寸失禮を致します』

河合家令孃蓮子は、便所へ起つ風をして此の座敷を出て行つた、すると入れ違ひに女中が二三の誂へ物やビールなどを膳の上へ乘せて入つて來た。

『君、違つて居るじやないかね』

龍雄は膳部の上の物は兎に角として、ビール瓶が添へてあるのを不思議に思つて女中に訊した。

『イエお同伴樣がお誂へになりましたのです』

『さうですか』

彼れは心の内に河合家の令孃蓮子と云ふのは、所謂新しき婦人なぞと稱する種類に屬する女であらうと思つた。

『ごうも失禮をしました』

蓮子は後に心を配りながら此の部屋へ入つて來たが、龍雄は夫れに氣が附かなかつた。

『河合さん、女中が斯んな物を持つて來ましたが貴女お誂へになつたのですか』

龍雄が迷惑さうに膳の上のビール瓶を眺めると。

『あらサイダを申し附けたのに氣の利かぬ女中ですわね』と、云つて膳の上に眼を落した蓮子は。

『折角持つて來たのですから召し上れ、長い道中を汽車に搖られて來たのですから反つてビールの方が疲れが取れて宜いでせう』

蓮子は素早くビールの口を外して龍雄にコップを勸め。

『私もお相伴をしますから貴郎も召上れよ』

辭退する間があらばこそ、蓮子は龍雄の膳の上に在るコップへ並み／＼と注いでしまつた。

『僕は實際アルコール性の物は飲れぬのです』

『まア左樣仰しやらずに』

彼の女は自らコップへ注いだビールを一と息に飲み乾し。

『お轉婆でせう』

『……』

龍雄は斯うした場合に應答する格好の言葉を知らぬから、默したまゝで頭を下げてしまつた[illegible]に無理に勸められたビールの醉が一時に發して血色の良い面が眞赤になつた。

『さアモウ一つごうです』

蓮子は再びビール瓶を取上げて勸めたが、泣きさうな顏をした龍雄は。

『僕は苦しくて仕樣がありませんからごうぞ是れだけで勘辨して下さい』

彼れは遂に頭を下げて辭退するのであつた。

『ホヽヽ、本當にお弱いわね』

蓮ツ葉に云つて膳の前を離れた彼の女は。

『若樣、まだ時間がありますから少し市中を散歩して參りませう、それで無ければ此處から箕面行きの電車へ乘つて寶塚の温泉へ行つて參りませう』

『難有うございますが、僕は非常に醉つてゐますから、次の列車が來るまで此處で待ちます』

『さうですか、本當にお弱いのに無理にお勸め申して濟みませんでしたわ』

[illegible]と、苦しい我慢をして居た龍雄は、僅のビールに醉が充分に廻つてバタリと倒れた、夫をヂロリと眺めた蓮子の面には冷やかな笑が浮んだ。

京城名物の　カフェータイガーの　アイスクリーム　（京城南大門通三）

持餘す夏の髮
涼しいやうに髮の手入れ法

暑さの加はるにつれて婦人の持て餘すのは髮毛です、女の生命である髮毛を一層切つて仕舞ひたいなど心にもないことが口に出るのも暑さの餘りの愁訴でせう、下町の婦人が多く集まつて居る公園や縁日などに行つて先づ鼻を襲ふのは汗ばんだ髮毛の臭氣です、手入れしても出る汗には仕方なく長い髮毛を入浴する度に毎日洗はれもせず困るといふ方もありませう、然し手入れの仕ようは色々あるやうに思はれます、第一に改良仕たいのは束髮の前髮に入れる、あの大きい梳毛の輪です

腦の爲め にも不衞生、自身には暑く、見る人の目も顏面を掩ふ庇は鬱苦るしいものです美を害はぬ程度、夏內は輕く涼しく見た目に心地よい樣に束ね髮を工風するがよいでせう、毎年秋になると婦人は秋の落毛を心配られます、然し秋落毛すると思ふは誤りで人間の毛髮は秋必ず脫けるものではなく、夏の內に注意されぬから起る譯です

大きい毛 を入れたり、毛根に汗の着いてじめ／＼して居るのもかまはずに置くなごによつて毛根が次第に弱つて秋の初に脫毛するのです、汗をかく程にも依りませうが夏季は月三回位洗ふ法を採らねばなりません、そして洗料としては自分の仕來りの通り海苔、玉子、饂飩粉などで洗ふがよいとして頭の地は必ず優良の石鹼で洗はねばなりません、ふけの多い方はすゝぎ水には

硼酸水を 用ふることよ、[illegible]でせう、櫛を入れることを怠らぬ樣にもせねばなりません、近頃の前髮の大きい束髮よりは日本髮の方が遙に衞生には叶つて居りますがそれも五日も六日も結直さないといふ樣では頭髮の臭くなるのも道理です、頭の中はよく風を通すことが必要です出來ることなら夜就寢の前には解いて風を入れて束ねて寢る樣にすると秋の脫け毛などもありません、汗と油から起る惡臭と衞生とに注意したいと思ひます

夏期に安全優美高尚滋養に富む　入營キャラメル　は　ミルクチョコレート

我等の俳句

○　山郎
洗濯の朝鮮女のそれ／＼が消らて鬼灯さいさる
眞青な帳衣で直射の日を浴びて彩つて朝鮮女だ

○　浮碧樓
夫婦のわづかの矢車草の茂みに雨が降り込み
小女夏足袋をはきひたこわれを見つめ

○　山與水
葉からの苺の紅よ身を守る讃背
夕立つ君が茶褐の詰襟を外してあがかられだの背樂が重たく夕立つ

○　眞敏
金魚桶の底がはつきりして金魚の色よ

○　不考郎
夏の海べすての女が來て砂原廣い
夜店の一鉢まこもに花の一色
胡瓜一三本厨の素足の女ら

行脚の山郎迎にて句會を催うす、句を作らぬ者月池さあるじ一八、七、七―鳥堂

日報歌壇

泣かむにも

■　疑ユカ（旅順）
われやはた生れ乍らに無邪氣を失ひて來し子にやあるらむ
詫びぬれば過ぎ來し方も行末も思はで今日を唯あへぎ生く
泣かむにも泣かれぬ折の悲しさぞ泣くにもまさり悲しかりけれ
人の子の優しさ今も我胸のおくがにありぬ君と對へば
我にのみにくき心成はせて君は朗らによき話する

■　野の人（京城）
逝く春の夕をひとり窓近く椅子を運びて雨を聽くかな

■　綾子（京城）
日盛りの侯を浴びて荷馬車行く道のほとりの悲顏の花

■　吉村惠紀子（龍山）
夏は來ぬ大川端の木に倚りて君と語りし夜の戀しけれ
故鄕を遠くさかりて物思ふ身にしみ／＼と降るよさみだれ

■　紅夢鳥（京城）
いたづらに悔ぞ多かり我が命ひとり悲しむ灯火のもと
灯のもとに獨り淋しさたへにつゝぬる夜は悲し物の靜けさ
新々と小雨降り出で暮れて行くあはれ露臺に花白く浮く
バルコンにあはれ葵の花白く雨降る中に暮れそめにけり
しつやかにいのちひそめて夕闇にそよぐ葵の花を見しかな

■　寬一（長春）
玄海の我が船に來てしばらくはさきりて舞へり沖の信天翁
見渡せど見わたせど陸の見ねざれば旅には來つとよろこびの云ふ
遠く來て病むとし知らば何はさて思ひしこともありにけむもの
長作の馬賊の首を斬ると云ふ荒野の中の我と夕燒け
『人の世のはかなき花の夢を見』にひとの言葉に涙流しぬ
待つ人のあらば遠くも慰さめむ歸らずさては來つる我かな
旅立つと別れを告げに往きし家の人の笑顏の忘られぬなり
常のごと常の言葉を交しゐてふとおごろきに微笑みかはす

新刊紹介

▼朝鮮及滿洲（七月號）主なるは如何に朝鮮問題を解決せんとするか（稻尾旭邦）平和克復後の經濟戰（片山鮮銀理事）戰後の英佛（宮館貞一）東洋各民族の親善と[illegible]

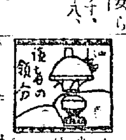
▼財政經濟時報（七月號）講和の形勢觀察中の經濟界（本多博士）物價調節の根本方針（武富時敏）製鐵業の將來に對する希望（俵博士）我が蠶系業の現狀と改良策（芳賀權四郎）資本家と勞働者の協力條件等あり（三十錢東京市京橋區尾張町一の一財政經濟時報）

▼經濟時論（七月號）地方投資家に警告す（西內青嵐）勞働問題と勞働統計（高野博士）米價の前途如何（山崎繁次郎）株式市場の前途觀（小山正之助）等あり（二十錢東京市芝區田町六の一金星社）

▼朝鮮蠶業時報（二の五）朝鮮蠶業界の羅針盤にして有益なる資料を多く集む論說、實驗談、蠶業生絲の狀況統計等記事極めて豐富なり（二十一錢、京城黄金町一丁目朝鮮出版社）

▼夢の世界（七月號）明治天皇と德大寺公（櫻井知賢）張晉再臨閣著事件（田中鼎一）尾崎前市長と議會の火事（林田龜太郎）壇上に於ける白頭宰相（待風樓客）婆著二枚鑑札論（松崎天民）鏡子は昨今仆うして居るか（河原青蘇）狂死した千代顧手紙（日向きむ子）等例により記事豐富なり（三十錢東京市麴町區有樂町一の四夢の世界社）

▼現代の圖案工藝（七月號）總ての方面に亘る新圖案を著色版として添附し記事には婦人の日傘、八石川欽一郎）圖書と地方（白瀧悅）自分の手紙を見て（藤井達吉）線の地平線より（井元水明）茶を飲みながら（高野正義）等あり（卅五錢東京市赤阪區青山南町二の四の現代の圖案工藝社）



[illegible]

六月京城氣象
京城測候所調査

[illegible]を呈すれども時漸く雨季に接近し陰鬱なる雨模樣の天氣多く[illegible]月中最高は[illegible]月末來北支那に[illegible]下りたり最多風向は前々月來一[illegible]西最多を占め西南西之に次[illegible]りたり平均氣溫は二十一度三に[illegible]して昨年に比し一度昨年に比し[illegible]降水總量一〇三粍二は平年に比し[illegible]四日の一二一粍八に次ぎたり[illegible]つて平均濕度八％及び平均[illegible]

全北各月檢米

[illegible]

商業登記公告

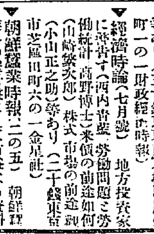
[illegible]

京城地方法院

挨拶の仕方
男女共に心得べき

▲挨拶、儀式、談話法其他交際上の心得を詳述す

▣社交の秘訣　世間一般の挨拶の仕方や儀式の心得を知らないに爲に恥をかいたり笑はれたりして居る人が澤山ある。本書は時候の挨拶より婚禮、出産、招待、訪問、入營、葬式、宴會等一切の場合の喜びや弔詞、時は死んだ時病氣の時を[illegible]し其他世間百般の挨拶の仕方夫に就ての儀式や訪問者の心得等を詳しく述べ祝儀、香奠の包方其の他和洋食の食い方に至る迄詳細を盡す實に男女萬人必備の良書なり



向附錄として
即座演說集
あらゆる場合の演說を集め何人にも應用出來る
定價一圓廿錢の處
特價 金八十錢
▲送料共八十八錢（現金又は切手代用小爲替）御注文次第書留便にて送る
振替東京七二四七三　東京青山南六ノ二三五　有敎社

淋病患者の福音
新藥エルモールの發見　富士製藥會社の名譽

▣男子の淋病　男子の出來心から、又は世間の交際上、一寸花柳界に遊んだ四五日目から何だか妙にムヅ痒い樣な心地がして又時々戲が通ふ樣な痛さも感じ、次第に黄色の膿が出て來る、膿々小便を催すが其の度に跡が錐でもまれる程痛い、これが急性淋病の症狀である。それを外聞が惡いとか治療せずに捨て置くと何時しか痛みが薄らぎ膿も少くなり素人目には殆ご全快した樣な心地になるが酒を飲むとか喉候の變りめなどには又元の急性淋病の樣に再發して來て非常に苦しむこれを慢性淋病と云ふ

▣女子の淋病　女子の淋病即ち俗に云ふ消渴は男子のそれが感染して起る病氣だが男子のそれ程痛みは烈しくない、只膿や下り物を見、非常に寒けがして腰が冷る、これが段々進んで女の命を奪ふ所の恐ろしい子宮病になるのである、幸ひに夫が全快しても、もう懷妊する事能はず離緣された冷な家庭に一生を泣いて暮す事になる、故に、もし夫が妻に傳染し、又は妻が夫から傳染して何時迄經つても全快せず立派に治療して居る夫婦がお互に秘するがよい。

▣慢性の危險　慢性淋病程困つた病氣はない。自分では殆ご全快した氣でゐるから平氣で相手に傳染させるし、又、ウツカリ、出が手に付いて眼に入れば一夜にして盲目になる。而して、淋毒が睾丸を犯せば珍らしくない睾丸炎を起し或は男子の淋病が不治に終れば苦しむ結果は紙の中の燈火を遊ばせて貰ふ事態も起る。幸ひに全快しても最早妻をして懷妊せしむる能はず、先祖の祭も絕えて仕舞ふ。されば今其の程の苦痛は慢性患者でも左記の新藥の效果を見るに至らば幸ひ此際一日も早く之が根治を計るべきである。

▣療法の比較　今の淋病の療法に三種ある。其一は洗滌療法でよく專門病醫で行はれるが不熟練な醫師が行ふ方に追込む危險がある、况や素人が洗滌するのは絕對に避けねばならぬ。其二は注射療法で學理としては最新のものであるが未だ研究中のもので効果が許すべきでない。其三は服藥で尤も危險なく最も安全であるが、其の効果遲遲にして、一箇月も二箇月も服藥せねば全治せしむる事が出來なかつたのは甚だ遺憾であつた。

▣新藥の發明　そこで富士製藥會社の研究室に於て幹部の醫學博士、學士以下一同が熱心に研究の結果淋病の新藥エルモールと云ふを見出した。動物試驗の結果は何れも偉大な殺菌力が強く[illegible]して東洋[illegible]

理想的な治淋藥として近く醫界にも確認され専門醫師にも賞用されて來たこれ會社の大なる名譽であるが然しこれは賣藥でないから効能書を附して一般世人に販賣する事が出來なかつたが、今度右新藥を錠劑として賣藥免許を受け一般に服用出來る樣にしたのである。故に今迄は醫師に掛らずとも此の効能顯著の新藥を飲み自宅に於て秘密に人知れず治療する事が出來る樣になつた。尤も右エルモール錠は藥力峻烈であるから服藥後一時間後に更にフジコールと云ふ藥を飲んで之を緩和せしめる、恰も最新の醫學を應用した専門病院に入院して治療する樣な作用をする事を確かめたり。まで至れり盡せりの療治が自宅で出來る樣になつたのは同會社の特色であるメイルオーダー部の特色である。

藥價は三二十錠入（略二週間分）金二圓八十錢フジコール同量二個合計四圓八十錢であります。けれども醫師に掛るよりはズット安く且つ秘密に治療が出來るのがある。尤も七日分の小瓶もあるが、其れでは餘程の輕症でないと全快が覺付かなく、二度目の注文をする暇に折角治り掛けた病氣が後戻りする事になるから是非この四圓八十錢分をお勸めする勿論普通の左程重くない慢性の方は此四圓八十錢分で充分だが是れまであらゆる治療に手を盡しても全快せぬ最も頑固なる慢性患者の爲に前記藥の外更に富士三十一號治淋藥を添へるかく三藥併用すれば病毒は二週間にて提供するから極慢性の方は初めから之を用ゐるが御利益である

▣御注文の方法は振替貯金又は郵便爲替にて藥價御送金次第說明書患者の心得を添へて直ちに送藥します又ハガキにて申越次第藥價は代金引替にて御送りしても宜しく又急性淋病は一日も早く服藥を要しますから電報で御注文下されば代金引替にて直ちに送藥します、此場合電報文はエフ○ナニムラナンバンチナンノタレニ御、觀み願ひます右のエフ○の三字でエルモール錠フジコール代金引替で送れと云ふ暗號で其の下に御住所氏名御詳記を願ひます。若し又頑固慢性用の御注文ならマン○で分ります斯の如く簡單な手續きで諸君は彼の恐るべき淋病を簡易に秘密に迅速に治癒し得る事が出來ます。熱い汁に舌を燒いて膾をも吹いて食ふと云ふ譬へもあるが、無責任な賣藥に懲り給うた諸君も是非一度は此新藥を御試しあれ、きんなにひごい淋病も嘘の如く速治いたします。以上の廣告に就ては當會社の名譽に掛けても斷じてウソ僞りは申上ませぬ

出張所 [illegible]

絕對に他に類無い新發明化粧料
ホーカートッパー

天性の白さを現はす
淑女の薄化粧料
紳士の隱化粧料

發賣早々各地に好評を得目下賣行飛ぶが如し
○天性の美しい白さを表はす
○ツキが善く誰人の肌にも合ふ
○洗へば美しい色艶を表はす
○夏の薄化粧料として好評あり
○紳士の隱化粧料として一等
○匂ひ豐かに艶麗さを增す
全國到る處小間物化粧品店洋品店に販賣す若品切の節は振替又は三錢切手代用にて直接本舖へ御註文下さい
定價 一瓶 金三十錢　送料 內地六錢 鮮滿臺十錢
東京神田和泉橋 ホーカー波本商店

安全第一のかぜねつ藥
アンチピリン丸

かぜを治し　ねつを解き
發汗　鎭痛の　効力　強大なる
蛇印

■三大特長
最新高貴原藥を配伍す
絕對に副作用なし
胃に溶け易く効驗偉大

■主効
■かぜ、■ねつ■はやりかぜ■はしか■リウマチス■オコリ■頭痛其他熱病一切の諸症に卓効あり

藥價　十錢より各種

滿七歲以下のコドモのかぜ、ねつ、には小兒專門解熱新藥「オイン」に限る。
藥價　十錢、二十錢、三十錢

▲全國各藥店に取次す
本舖　大阪　東京　丹平商會藥房

痔疾專門
京城明治町二丁目（本町より入る中央）
京城久枝肛門病院
電話一一〇二番

▼鮮滿を風靡する
パイン萬年筆の權威

総出	八圓八十錢
鑢出	六圓八十錢
短軸	四圓九十錢
實務用	三圓八十錢
學生號	二圓八十錢
事務用	一圓九十五錢
新製品吸入式	五圓八十錢

▼萬年筆の名は　パインに依りて愈高し▲
發賣元　京城太平通り　京城日報社代理部　振替京城三〇〇番

皮より強い理想的の
專賣　柳織トランク
◎其他旅行用具一切
◎魔法瓶及中瓶取替
京城本町　電話貳五四番
高木旅行用具店

衞生の爲め
清心丹
懷中要藥

一、赤痢、コレラ、腸チブス等ノ豫防
一、風土變リ、水アタリ、暑氣アタリ
一、寒食、暴食、暗闇の場所にて起る惡体
一、食後常用せば消化を速め胃腸を健にす
一、長距離旅行又は音聲を使ふ時
一、心神朦朧したる時
一、汽車汽船等の不快
一、嘔吐、下痢、腹痛
一、過飮過食、食アタリ

東京 高木與兵衞

京城本町一丁目二九（江戸川横入）
利根川齒科醫院
診療時間（自午前八時至午後七時）
利根川清治郎

神經衰弱 生殖器病患者に急告
恐るべき不淫の罪惡の爲め人生最大の幸福を失ひ頭重、頭痛、眩暈、思考力減退、記憶力減退、頭內朦朧、不眠症、耳の感念、食慾不振、全身倦怠、四肢の痺痛、情欲缺乏、陰萎、夢精、早漏、不育、不妊等に苦しむ方は至急本院に申込まるれば生殖器病專門陽春堂院長が多年苦心研究の結果發見せられたる專門藥ノイラの說明書無代進呈す　藥價十四日三圓五十錢卅日七圓六十日十三圓九十日十九圓送料卅錢
東京神田三崎町二丁目一番地
電話本局一六四六番二一三九番
陽春堂藥院